新京日日新聞
夕刊　二月一日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓　郵稅 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行 壹圓五拾錢　特別一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用三―二三五 營業部專用三―三〇〇
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

軍縮會議脫退後の對英米關係懸念なし
軍備競爭誘發の刺戟的言辭を控ふ
却つて親善を增す貌

【東京國通】東亞和平政策の遂行に當り帝國政府は關係國と所見を異にし聯盟並に軍縮會議よりも脫退を敢行したのであるがその後の世界情勢を觀察するに軍備競爭を誘發するが如き刺戟的言辭は豫期以上に各國とも戒心の跡を示し就中最も挑戰的な米國の輿論も「軍縮會議が纏まらなくともその結果を惡化するやうな事なきやう兩國政府間で善處したい」と駐日米國大使グルー氏が廣田外相に確言、最善の努力を爲したいと述べて居る、帝國政府としては米國に關する限り此現實の平和的情勢を持續するやう米國と協調する方針であるが、對英關係にあつてはエドワード新皇帝の御即位あり、日英兩皇室の御親交彌が上にも御親密を加へさせ給ふ折柄新帝の戴冠式擧行の際は進んで一流人物を列席せしむる筈で兩國々交の親善提携は我傳統的方針として松平駐英大使をしてこれが具體的調整に當らしむべく目下外務當局に於て愼重對策を考慮してゐる

英外相の「平和工作から」
獨佛關係著く好轉
局面の打開に緒口を得

【ロンドン卅日發國通】先帝陛下の御大葬儀に列席した各國代表間の往來は御大葬終了後頻繁を極め、就中イーデン外相は連日各巨頭との會見を遂げ專ら刻下の國際的緊張緩和に全力を傾けてゐるが、

此機會に　局面打開の緒口を得た歐洲政局の離題は一、二に止まらないと觀られて居り、殊に英佛軍事協力協定成立から俄然惡化し來りつゝあつた獨佛關係は著しく好轉したものと觀られてゐる、イーデン外相は廿七日ドイツ外相ノイラート男と會見してゐるが、此會見で英獨兩外相は親しく意見の交換を遂げ、殊にイーデン外相は英佛兩國間のみで何等かの軍事的特殊協定を行ふが如き事は斷じてあり得ぬ事如何なる英佛間の協定もドイツが參加を望む場合はこれを拒否するものでない點を明かにし、英佛軍事協定が

如何なる　意味でもドイツを假想敵國としたものでない點を確言し、ノイラート外相の誤解を解くに努力、更にイーデン外相はエチオピア問題をめぐるイタリー對聯盟諸國の對立、聯盟諸國內の共同戰線の實情を說明し、ドイツ側に第二のイタリーたることなきやう極力自重反省を促したものと觀られノイラート外相も伊エ紛爭で聯盟が失敗し崩壞乃至轉落する迄はライン武裝問題もあく迄合法的手段に訴へて之が調整を志す旨確言するに至つたと傳へられる、ノイラート、イーデン兩外相會見內容は廿八日のフランダン外相との會見席上イーデン外相から詳細に說明された筈で卅日の佛下院に於る施政演說でロー新首相が對獨協調を力說し、同じくヒトラー總統が卅日ナチス政權三周年記念大會の席上ナチスの

平和主義　を論じた事は何れもロンドン會談の最初の結果と觀られ歐洲政局に重大關係あるものとして頗る注目されてゐる

英先帝弔祭式

英先帝御大喪の行はれた二十八日午前十一時から東京では英國大使館主催の弔祭式が芝アンドリウス教會に於て行はれた　天皇　皇后兩陛下には高松宮同妃殿下を御名代として御差遣遊ばされた（寫眞は高松御名代宮と英國大使）

南京政府に對する全面的對策如何
磯谷武官の中央報告內容

【東京國通】陸軍中央部の招電により急遽歸朝三十一日長崎に到着した駐支大使館附武官磯谷少將は二日東京着、三日參謀本部に於て杉山參謀次長以下首腦部に對し

一、南京政府首腦の對日動向
二、幣制改革後の實績、今後の同制度の見透し
三、冀察、冀東兩政權樹立後の南京政府の國內的地位の變化
四、國民政府の反日的傾向と學生の排日運動の本質
五、南京政府に對し策動しつゝある外國勢力の注目すべき動向
六、南京政府對西南派の關係
七、支那邊域に於ける半獨立的情勢の進展
八、支那國內に於ける共產軍の將來

[illegible]る說明報告を[illegible]後の對支政策[illegible]しむべきであ[illegible]大なる進言を試みる筈で、午後は官邸に於て川島陸相、古莊次官、今井軍務局長、山下軍事調查部長、影佐滿蒙班長、根本新聞班長に對し參謀本部に於て爲したと同樣の說明報告を行ひたる後約三週間滯在し、外務、海軍その他關係方面を訪問、現地情勢に關する說明を爲したる後中央部の一致せる方針を携へて歸任、南京政府首腦部と會見、意向を開陳するものと豫想されるが同少將の中央部に對する報告は日支關係打開策の上に大なる役割を演ずるものとして重大視されてゐる

日本は既定方針で邁進の一途あるのみ
磯谷少將長崎着語る

【長崎國通】駐支大使館附武官磯谷少將は蔣介石氏等南京政府の要人連と會見したが、現地會見に關し中央部に重要意見を開陳のため長崎丸で卅一日午後一時半入港、午後五時同船で海路神戶へ向つたが船中で左の如く語る

行政院長就任式の御祝を兼ねて蔣介石氏と南京で會つて政治問題も話はしたが支那は大體世界的に伸びつゝある日本の力を最近よく認めつゝある、尙支那を救ふ爲には日支共存共榮に待つ外なきをよく知つて居るがまだ日支兩國間には地上を照す太陽を遮る雲の樣な或るものが橫はつてゐる

兎も角も日本としては確固不動の對支方針で如何なる力も妨げられず信ずるところに邁進するが肝要であるリースロス氏とも會見したが北へ行つてから渡支當時とは餘程認識を異にしたらしい、又日本の諒解なしには巨資を有するイギリスでも何も出來ぬことが判つたやうだ前と變つたリースロス氏に再度事情を話して見た、月末の歸國前にもう一度出來る事なら會つて見たかつたがリースロス氏は幣制改革を自分がしたと誤解され居り日本人と會ふのは氣味が惡いと言つてゐた

尙磯谷少將は軍中央部と打合後二月二十五日頃歸任する筈である

對支工作は迂濶に乘出すは危險
＝有田新大使大阪で語る＝

【大阪國通】來阪中の有田新任駐支大使を迎へた大阪商工會議所では卅一日歡迎午餐會を開いたが席上大使は次の如く語つた

最近日支經濟提携問題がやかましいが支那の從來のやりかたから見てこちらから迂濶に急いで乘出すのは危險だ、これは單に經濟提携だけに止まらず總ての對支工作に於てもその用意が必要である、向ふ側から誠意を以て積極的に仕掛けて來るのを待つてゐる態度を持してゐるが自分が赴任してもこの態度は變らない

有田大使のアグレマン到着
許新大使も今月中に着任

【東京國通】我駐支新大使有田八郎氏に對する國民政府のアグレマンは既に到着し、同大使は月末赴任の豫定であるが、我外務省に於ては國民政府の新駐日大使許世英氏に對してアグレマンを與へることとなり卅一日重光次官は丁駐日代理大使の來訪を求め正式に日本政府のアグレマンを手交した、仍つて許世英新大使も今月中には東京に着任の筈

滿軍兵變の裏にソ聯の魔手動く
廿一號界標附近で確認さる

關東軍發表＝去る廿九日滿軍密山國境監視隊の一部が兵變を起し遁走せりとの報に接したるが豫てよりソ聯の魔手此方面滿軍の中に延びあることを豫知しありしを以て機を逸せず國境監視隊は第一線に必要の兵を殘置し、之が包圍逮捕に力め、一方日本軍の一部も出動、秋皮溝附近に向ひ平陽鎭及び半截河にも一部出動綏芬河より北方國境を封鎖す、三十日午後一時日滿聯合討伐隊は廿一號界標附近に於て逃亡匪と交戰せしが兵匪はソ聯內五百米に遁入せるを以て日滿軍は追擊を中止し國境を監視しあり、滿軍中尉中村樂三この戰鬪にて重傷生命危篤なり、此の戰鬪に於て兵匪の殘置せる死體中にソ聯兵あり、又ソ聯軍用防毒面をも遺棄しあるより見てソ聯側の煽動によるものなること明瞭となれり

尙兵變を起せる滿軍中にありし日本軍官步兵中尉渡邊正二、軍醫上尉權藤秀雄、砲兵中尉木本武夫は兵變に際し兵匪のため殺害せられたり

岡田首相遊說に乘出すか

【東京國通】岡田首相が總選擧に於て選擧肅正の徹底的實行と共に內閣の政綱を闡明して全國民に對し岡田內閣が無能に非ざる點を徹底せしめ解散の理由を明かにする意向を有してゐたのに對し二三閣僚の異見が出た爲め當分情勢靜觀の態度を持するに決してゐたが卅一日閣議の前後に於て町田商相より

政府は肅正のみに終始して選擧の結果を傍觀すべき第三者の立場をとるべきでなく若し政府が肅正を行ふ一方に於て政府の政策を國民に闡明するの方針が不可なりとすれば政黨內閣の下に於ては選擧肅正が行はれぬ筋合となると述べて岡田首相の意向を打診した、その結果岡田首相は相當積極的意見を有するに至り結局遊說に乘出す模樣である、而して時期、方法等については內田鐵相の歸京を待たず町田商相と協議決定するものと觀られる

小原法相西下

【東京國通】小原法相は二日午後三時發西下して裁判及び檢察事務の視察をなし、熊本で肅正演說をなし八日夕刻歸京の筈

各派立候補現況
―卅一日午後四時―

【東京國通】卅一日午後四時現在各派立候補現況

黨派	數	黨派	數
政友會	三一五	民政黨	二七一
昭和會	四六	國民同盟	二七
社會大衆黨	二四	地方無產	八
中立	八三	其他諸派	二〇
合計	七九四名		
新	三三六		
前	三六三		
元	九五		

賞勳局議定官後任

【東京國通】賞勳局議定官たりし牧野內府の辭任、加藤寬治、菱刈隆兩大將の退役並に東鄉元帥、富井樞密顧問官の逝去に伴ふ後任は卅一日左の如く親補された

樞密顧問官 從二位勳一等 櫻井錠二
內大臣大將 正二位勳一等功二級 子爵 齋藤實
陸軍大將 正三位勳一等功四級 林銑十郎
海軍大將 正三位勳一等功五級 男爵 大角岑生
海軍大將 從三位勳一等功五級 小林[illegible]造
補議定官（各通）

各種災害復舊費六百萬圓

【東京國通】內務省の各種災害復舊費は卅一日の閣議で正式決定、各長官に通牒されたが右應急の土木事業は工費總額六百萬圓で其のうち百七十萬圓は國庫支出である、內譯左の如し（單位千圓）

府縣	金額
北海道	二七八
青森	四一二
秋田	一七一
岩手	一七五
新潟	八一
福島	一五九
長野	一四〇
山梨	五六
茨城	一三三
栃木	八三
高知	一六一

ギリシャ執政

【アテネ卅一日發國通】ギリシャ國の獨裁執政コンヂリス將軍は卅一日正午突然腦溢血で逝去した、同將軍は久しく陸相として軍政に實權を把握一九三五年四月ベネズロス氏が叛亂を起した際には自ら政府軍を率ゐて叛軍を鎭定、事實上の獨裁執政として共和派を斷壓、ギオルギス二世の復辟に依り多年の宿望を達成した、最近將軍は胸痛を疾んで健康すぐれず今回の總選擧に於ても自由派の進出に押され意氣が揚らなかつた

人事往來

▲御影池關東局警務課長　一日午前本溪湖へ
▲佐々木軍政部最高顧問　同奉天へ
▲桝谷秀雄氏（安東領事）同安東へ
▲佐藤庄四郎氏（ハルビン領事）同奉天へ
▲西谷德治氏（滿蒙研究所員）三十一日午後大連へ
▲杉原信助氏（鐵路局員）同吉林へ
▲千代田將男氏（吉林市使員）同
▲中塚博氏（養雞技術員）同ハルビンへ
▲淺沼謙三氏（會社員）同午後來京名古屋ホテル
▲八田壽助氏（商業）同
▲高瀨堅二氏（步兵大尉）同
▲小宮熊男氏（大日本麥酒會社員）同
▲齋藤定夫氏（滿鐵社員）同
▲龜田武吉氏（大連火災）同
▲村井啓次郎氏（同社長）同午前奉天へ
▲白井喜一氏（國際運輸取締役）同吉林へ
▲谷口貞雄氏（會社員）同午後奉天へ
▲堀江榮助氏（銀行業）同天津へ
▲野村虎雄氏（同）同市內へ
▲インペー・ミスターL（新聞記者）同奉天へ
▲荒木章氏（滿鐵學務課長）同大連へ
▲藤井朝市氏（商業）同
▲植谷好太郎氏（滿鐵社員）同市內へ
▲山根正吉氏（東和商事映畫會社）同午前來京ヤマトホテル
▲角田一雄氏（撫順炭坑員）同午後同
▲皆川豐次郎氏（熱河省總務廳長）同
▲加藤新吉氏（滿鐵社員）同
▲前田利則氏（會社員）同
▲松本陣三郎氏（銀行員）同
▲福渡文吉氏（商業）同
▲吉武正男氏（鐵路局員）同
▲橋本清德氏（鑛業）同
▲田中朝一氏（同）同
▲押佐久藏氏（商業）同來京國都ホテル
▲石黑正義氏（日本電池）同
▲坂口重治氏（同）同

その日

□ 軍縮會議は脫退したが、對英米關係惡化の模樣もないらしいと

□ つまりは一押し、二押し、三押しの押しの一手に限ることは今更いはずもがな

□ 滿洲國兵變の裏にソ聯の手動く、大國らしくもない小細工

□ 火遊びもいゝ加減にしてよさぬと間違ひを起す、おいたはもうおよし

□ 內地資本家の對滿投資相變らずしぶる、利に敏い連中のことだけに含味の要あり

＝姉妹の魅力＝
杉咲子作

29……淺草（九）

「お母さんのはうで受けつけて下さらなければ、假令ば水に油を注ぐやうなもので、此方の根氣が續きません……斯ういふことは、あまり申上げたくないと思ひますから、後は御推量にお任せしますが、僕が兎に角、お母さんとしては、岡家を相續することに反對でございます。信之助を以て、勿論、相續させたいのはお母さんの人情でございませう。また、お母さんとして、僕を、我子として愛する感情が起らないと共に、僕としても、親しんで行けないのですから、僕が岡家を相續することになると、紛ひ、醜ひ爭ひの起るやうなことになる道理です。……ですから、僕は、岡家を相續する意志を持つてゐないのです。しかし、お父さんは、あくまでも僕を相續者としてお考へになつてゐるやうですから、お母さんとの間に、時々面倒の起つてゐることを僕も知つてゐました。僕としては、此上もなく辛い爭ひを見るのは、おふたりのことです、そこで、僕さへゐなかつたら、と思つて……」

「家出をしたといふのか？」

と、伯爵は、信太郎の言葉をさへぎるやうに、

「お前は、理由を美しくして、己を飾らうとするのではあるまいの」

と、いつた。

「己を飾らうとするのでしたら、僕は、お母さまの御機嫌を損じるやうな眞似はしません、僕は、それほどの馬鹿ではないつもりです……また僕の性分として、己を飾ることが出來ないのです」

と、信太郎は、苦々しくいつた。スルと、叔母であるしづ子が、初めて口を出して、

「貴下に、それだけの分別がありながら、何故、不良の群になんか入つてゐたのです？」

といつた。

「僕は不良の群に投じてゐたのではありません。獨立、自活の道を考へたいと思つたのです……併しそれは失敗でした。僕のやうな世間知らずには、今の世間は却々自活させてくれません。不良の群に投じてゐたと思召すのは、貴下方の誤解です……」

「しかし、淺草公園を根據として一定の住居を持たなかつたといふではないか」

と、警視總監である岡宗一郎が今度は口を開いた。

「それは、淺草といふ所は、生活費の安い所ですから、獨立するとなれば、生活費の低いところを選ばなければなければなりません、さう云ふ理由から淺草に住んでゐたのです……」

「どういふ歎入で、今日まで生活してゐたのぢや」

と、信太郎は、一寸叔父の顏を見たが、

「そこまでは、お聞きにならないで頂き度いのです……」

「では、云へないやうな後暗いことをしてゐたのですか」

と、また叔母であるしづ子が乾いた態度で、口を出したのですと、信太郎も、緊張した顏色になつて、

「僕が、後暗いことをしてゐたのでしたら、二年間も行方が知れずには居りません。かならず、其筋の御厄介にもなつてゐた筈です。實は、どうしても、僕として自活の出來ない時は、叔父さん達の何處かへお縋ひに行くつもりで居りました。ですから、不良の仲間と一緒にはゐても、不法行爲と、いふことは、一度も致して居りません……」

と、斯ういつて、信太郎は、ちよつと一座の人々を見廻した。

お別れは悲しいが けふから新しい學校で
新設の櫻木、三笠兩小學校 今朝開校式を擧行

新設校櫻木、三笠兩小學校の假開校式は一日擧行された、既設四學校から新設校に轉校した兒童は朝九時からそれ〴〵お別れの式を擧行各訓導や同僚に送られ父兄、受持訓導等に引率されて徒歩又はバスで學校に到着、三笠校は午前十一時十分、櫻木校は十一時五十分講堂に集合一同敬禮君が代を合唱、ついで管理者武田事務所長の祝辭、三笠校は辻校長、櫻木校は大內校長の挨拶、父兄代表の謝辭あつて式を閉じた、當日は地方事務所稻葉庶務、鯉沼地方各係長學校關係者各學校職員父兄等多數の來賓あり盛況であつたなほ兩新設校はいよ〳〵二月三日から授業を開始する

民政部社會科で 全國貧窮者に施藥
本年は特に僻地に重點を

民政部社會科では新規豫算一萬圓をもつて全國貧窮者に對し施藥を行ふことゝなつたが本年は殊に僻遠の地方に重きを置き、施藥袋十萬個を作製近く縣公署を通じて配供する筈である、なほ施藥は風邪藥、腹藥、皮膚病藥、眼藥の四種で袋中には阿片吸引の害毒と義倉に關する宣傳畫を同封することゝなつてゐる

實父母戀しく 老父の身はいづこ
遼陽署血肉の捜査願二つ

幼少のころから養父母に育てられ長年間會はぬ實父母の面影戀しく實父母を探す娘と、齡七十歳の父親の身を案じて行方を捜す男―

【遼陽】櫻木町四十八番地ノ二寺田ユキヌ（二五）さんは十九年昔物心ついたころ六才で大阪市住吉區庭合町の寺田市太郎氏の養女となつて當時大阪府南河內郡三都村大字薬木の實父西垣末吉氏母マサヱさんの兩親と別れたまゝ一度も會はず只便に聞くに實母は後に父とは別れて堺市耐火煉瓦會社員某氏に嫁づいてゐるといふことだけで一つも便りなく今になつて實父母の戀しく捜査願ひを遼陽署に出してゐる

いま一つは遼陽昭和通り六十五番地近藤嘉助方小門藤樹氏の父親原籍滋賀縣滋賀郡和通村大字南濱百十五番地前住所大津市松本中組二十八番地小門馬之助（六九）氏は昨年八月二十七日廣島縣呉市在住の友人長澤某を訪問した後行方不明となり心當りを捜してみたが判らずこれも遼陽署に捜査願を出した

説明

（上）三笠校開校式
（中）室町校分離式
（下）學友に別れて

新教科書の配布 實に六百萬冊
近く漸やく一段落

文教部では二月一日の新學年を控へて新教科書の配布に大童となつてゐたが、既に小學校の分全部は一月末を以て配布を終り更に初級中學校も大部分發送濟みで此數既に三百五十萬冊にも及んでゐる、高級中學の分は審定本として從來の教科書から反滿反日の字句を全部抹殺して改訂され、目下印刷中だからこれも多少おくれて近く配布されることになつてゐるが、これら全部を合すると實に六百萬冊といふ驚くべきもので右教科書の配布もこれで漸く一段落つくわけである

高等農業學校は 四月上旬開校
校長に宇田博士が內定

文教部では本年度新計畫として現在既に設置されてゐる吉林高等師範學校のほかに各種專門學校の整備充實をはかることゝなり、まづ奉天に高等農業學校の設置を見ることゝなつたが、既に宇田校長以下學監、事務室その他の顏觸れも內定した、同校は農業、林業、畜産の三科に分れ本年第一回の入學生としては農業科四十名、林業、畜産兩科各三十名、計三學級百名を收容の豫定で新校長宇田一氏は年齡僅か二十八歳で農學博士を獲ち得たほどの俊才である、三月中に生徒募集に着手し四月上旬に開校することになつてゐる、一方高等工業學校は現在哈爾濱にある私立工業大學に對し從來極めて僅少だつた補助金を一躍九萬圓に增額し名稱も高等工業學校と改め、また現在哈爾濱にある私立醫科大學に對しても同樣約五萬圓の補助を與へていづれも內容改善をはかり名實とも專門學校としての資格を備へせしめることになつた

期待される都市對抗氷上
九日西公園リンクで

九日午前九時より新京西公園リンクに於て開催される第二回全滿各都市對抗氷上大會出場選手は一月三十日をもつて締切つたが今回は前年の參加八十餘名を優に突破し大連、撫順、安東、奉天、新京の五都市團體にて百十八名といふ豪勢さで出場選手はいづれも都市代表の强豪揃ひであるが中でも男子スピードの安達選手は滿洲記錄五千米九分十六秒、一萬米十九分十六秒八の記錄保持者であり撫順三代選手は五百米四十五秒七の記錄保持者で兩者の競技は見物であり過般奉天國際リンクに於て渡歐選手の送別試合に新記錄を出した奉天女子選手江島孃の活躍も期待されてゐる、その他フヰギュアー、ホッケー等各都市選手の活躍は豫斷を許さず恐らく大接戰を演じるものと多大の興味をもたれてゐる

街の日記

國旗掲揚式盛會

新京教化聯盟主催新京神社國旗掲揚式は本日午前七時より新京神社に於て嚴かに執行された、此の日酷寒零下二十七度の寒氣をついて集ふもの商業學校、衛戍病院、新京驛保線區、保安區等の團體を始め市民無慮一千餘名にて佐藤精一氏の『觀菊宴を拜觀して』と題する講話があつた

日の出を拜す集

二日（日曜日）朝六時四十分より西公園誠忠碑前にて（新京日出時刻六時五十八分）市民早起會五六時十分

日本メソヂスト

一、二日午前十時十五分
「創造力としての祈禱」　大友牧師
一、同午後七時
連續講演「人物中心の基督教史」　大友牧師
（東朝陽路二〇一大同公園西二丁）

日本基督教會

一、日曜學校　自午前九時
一、朝拜　自午前十時十分
「宗著道德」　吉川牧師
三、夕拜　自午後七時
―使徒行傳研究―
「サ市に於けるパウロの裁判」　吉川牧師

佐藤精一氏寄附

昨年觀菊御宴にお召しの光榮に浴した佐藤精一氏は二月一日新京教化聯盟に金百圓を寄贈した

寄附

大和通七二番地栁川桃治氏は今回子息の轉校に際し在學記念として金十圓を室町小學校父兄會へ寄附した

あす（二日）

△氣球見學演習　午前九時二十分大同廣場集合
△全滿柔道無段者大會　午前九時商業學校

今晩の主なる演藝放送

▲七・〇〇小唄田村小勝、田村小初▲七・一五史歌劇「義經は何處へ行く」―新京公會堂舞臺より中繼、―東京少女歌劇團

またも列車事故

頻出する列車事故三十一日午後九時ごろ第六百七十八貨物列車が京濱線陶賴昭驛を發同驛南ポイン附近にさしかゝつた際列車振動のためレール約一米毀損、十輛目以後の貨車十七輛が脫線した、右復舊には相當の時間を要するので應急處置として毀損個所に沿ふ副線を敷設し漸く通過を見たがこれがため新京驛一日午前六時二十五分着の六百四旅客列車は約五時間半遲着した

服役祈念報告

昭和十年度第一補充兵役に編入せられ在郷軍人として服役する者に對し明二日（日）午前十一時より新京神社に於て祈念報告祭が擧行される主催は新京地方事務所、新京聯合分會であるが各自への通知は新京警察署及總領事館の保管在郷軍人名簿に依るので通知のない者は手續未了のものであるから兵事係に即刻するか在郷軍人分會で指導を受けるがよい

北陸線で 死傷者十二名

【東京國通】鐵道省着電に依れば北陸線一〇四號列車の機關車及び客車三輛脫線顚覆墜落事件の被害は乘客二名重傷內一名死亡、輕傷十名で負傷者は何れも杉津に收容敦賀より派遣された醫師に依つて手當中である、尙原因は目下取調中

オリムピック選手が 四日故國へ放送

【東京國通】我オリムピックスキー、スケート兩代表選手は目下ガルミッシュパルテンキルヘンに於て猛練習中であるが、來る二月四日の日獨交驩放送を機會にラヂオを通じて故國への挨拶を交す事となつた

當日は午後七時廿五分（ドイツ時間午前十一時廿五分）から卅分間に亘つてガルミッシュよりは廣田團長以下スキースケート兩代表の挨拶後、麻生體協視察員から會場の設備大會前景氣の放送あり、之に續いて日本からは平沼副會長大島理事等の激勵の言葉が送られラヂオを通じて日本代表選手の意氣を大いに激勵しやうと云ふ仕組である

"無限の寶庫 開くは發明"
發明協會の懸賞 三宅憲正氏當選

豫て滿洲發明協會の懸賞募集にかゝる「發明標語」は各方面より陸續として集まるの盛況を呈したが、昨日入選、佳作同句の抽籤も了し審査の結果左の如く當選者氏名を發表した

入選　無限の寶庫開くは發明　旅順　三宅憲正
（同句十名抽籤當選）

佳作
産業立國先づ發明　大連　山田盛與
暗に燈灯社會に發明　大連　湯川宮子
發明の一つ一つに開ける滿洲　島根縣　內田善三郎
あみ出せはてなと思ふ心より　大連　上田安俊
輝く發明伸び行く滿洲　奉天　植松きの子
（同句二十三名抽籤當選）

粹な河本理事 鞄持ちを招待
一夕のうさ晴し

河本滿鐵理事は五日午後六時より八千代館に於て在京各機關の秘書官をもつて組織されてゐる鞄會の會員を招待して一席の宴を張ることゝなつた鞄會々員は

在京軍副官十二名△關東局總長秘書三浦直彥△大使館秘書官吉田寬△國務院總務廳秘書處長松木俠△同總務科長小貽今朝治郞△國務總理秘書官松本益雄△同呂宣文△總務廳長秘書官松薬紀民の諸氏で當日は主人側から横山副所長、稻葉庶務係長、理事公館中島五十路、同濱地常勝諸氏も列席する

門田衛生主任 辭職 五日離京

新京警察署衛生主任警部門田實氏はかねて關東局へ辭表提出中であつたがいよ〳〵三十一日附をもつて辭職が發表された、辭職の理由は一身上の都合であり、來る五日午後八時新京驛發列車で大連經由郷里廣島縣豐田郡長谷村大字沼田下に歸省、氏は當分の間東京に居住する

辭職に際して同氏は語る

長年の間色々市民各位にお世話になりました、お陰で大過なく勤めたことはひとへに市民各位の御援助の賜と深く感謝してゐる次第です、別にこれといふものもしてゐないが保安時代の暴利取締りには頭を惱ましました、市民にも御紙を通じてよろしく傳へて下さい

松田文相急逝 後任は川崎卓吉氏

【東京國通至急報】松田文相は一日午後二時二十分心臟痲痺で急逝した後任は川崎卓吉氏に決定した

天氣と氣溫

明日の天氣　西の風晴
日の出　午前六時五十七分
日の入　午後四時四十九分
月の出　午前十一時四十一分
月の入　午前二時十四三分
けふの氣溫　最高零下十六度二　最低零下廿九度四

映畫と演藝

十三萬五千弗の保證附で　チヤツプリンの新作紐育封切

チヤツプリンの新作「流線型時代」(モダンタイムス)のアメリカ封切は舊臘クリスマス週間に行はれる豫定であつたが都合により延期され一月十六日から紐育リガリ劇場で華々しく公開してゐるがこの上映料金は最低十三萬五千弗の保證附であると

ユ社映畫に主演　庭球王チルデン

近く來朝を傳へられてゐる世界庭球界の覇王ウイリアム・チルデン氏は日本訪問に先立ちユニヴアーサル社でルイ・フリイドランガー監督作品「アマチユア・ラケツト」に主演する事となり近日撮影開始の筈

△ホリウッド・ニュース

△ホリウッドのスターとあれば自動車は古いと今度ルス・チヤタートンが飛行機に進出してスピード一時間百四十哩といふ眞紅に塗つたスチンソン—リライアント—機を買ひ込んだ、彼女はその愛機でメキシコ旅行を計劃中だが若し撮影の都合で實行が出來なければ少くとも紐育までは一飛びすると頑張つてゐる

△アリス・フエイは先般本名のアリス・レパートを廢してフエイといふ藝名を本名にしたいとお役所に願ひ出てたがフエイといふ名は彼女は十三才の時から使つてゐるものであり且つ本名は彼女にとつて現在では殆ど用をなさないとあつて改名が許された

映畫　"純情一座"　—日活トーキー—

姉妹篇と稱する『裏街の交響樂』は見てゐないが、原作はオール讀物號で讀み、サトーハチロウらしい人情の機微を摑む鋭さと、讀者を小馬鹿にしてゐる小憎らしさを作り物らしい阿呆らしさと、好惡様々の感じを得たさて渡邊邦男監督の作品であるが、原作の半消化と言へる。ひどく原作に忠實なところとその半面がある、そして面白いのはその半面の方に優れた用意と細かな才智を見る。巧みに泣かせ巧みに笑はせるよきトーキー映畫興行價値滿點だ映畫としても客觀的狀勢より見て八十點に近い、星玲子斷然可（近）

雜音

ベルトラメリイ能子女史の獨唱會盛況裡に終る

▼地味な極めて眞摯な、内に深い理解と研鑽のかゞやきを蓄へた唄ひ振りに、先づこの人の純粹な藝術的氣品を窺ひ知ることが出來た。豐かな表情ある、纖細なテクニックを透して表現せられてゐるものは全てこの人の實力である微塵の甘さも許容しないそこにこの人の素晴しい藝術が輝いてゐると思はれた。唯ピアノ伴奏に少しく難があつたのではないかと思はれ、唄ひ手と彈き手の呼吸に一致をみないの不安の翳ひがあつた▲聽き手の態度もよかつたし、まれに見る愉しい音樂會であつた、引續き三浦環、武岡鶴代の獨唱會に期待するものが多い

痴人の愛

R・K・O映畫スリイ・ハーワード、ベデイ・デーヴイスの共演する映畫でジヨン・クロンウエルの監督作品である、サマーセツト・モームの原作によつたもので、R・K・O社作品中の秀作である、理性をもつて制御しやうとして出來ない絶望的な愛慾に囚はれて惱む男の姿が興味深く描かれてある、ベツテイ・デーヴイスの好演技が見ものであらうスチールはその一場面、長春座四日封切

今日の演藝街

△長春座—二日まで、村長二郎、阪東好太郎、高田浩吉飯塚敏子の「め組の喧嘩」與太ものトリオ、坪内美子の「與太者と若夫婦」W・C・フイールズの「かぼちや大當り」

△新京キネマ—三日まで、江川宇禮雄、尾玲子の「純情一座」黒川彌太郎、花井蘭子の「新佐渡情話」ダグラスの「ドンQ」

△帝都キネマ—一日より、高田稔、伏見信子、高津慶子の「囁く白鳥」片岡千惠藏、鈴木澄子の「白牡丹」ダレタ・ガルボの「彩られし女性」

△豐樂劇場—三日まで、ジヤッキー・クーパー、ジヤッキー・サールの「クーパーの餓鬼大將」水谷八重子、井上正夫の「寒椿」早川雪州、田中照子の「天下の伊賀越」

△公會堂—二日まで、東京少女歌劇團公演

死亡

△本籍長崎縣市内羽衣町二丁目五號ノ一滿鐵社員中村菊次氏二十九日死亡

△本籍佐賀縣市内東五條通十九羽田地ツヤ氏廿九日死亡

出生

△本籍熊本縣市内八島通一ノ十六會社員下門想重氏長女富美子さん一月十八日出生

△本籍愛媛縣市内吉野町五丁目八番地石川雅夫氏長女美智子さん一月九日出生

▲本籍熊本縣市内水仙町二丁日警察官舍一五六鈴來渉氏長女鳩枝さん一月十三日出生

△本籍廣島縣市内老松町飯村アパート滿洲國官吏田中一郎氏息子新一さん一月十二日出生

二月二日　日曜　甲寅　正月十　佛滅　除　星宿

●一白の人　猛威を振はんより溫情を以て事に當るが吉　甲と乙と丁が吉

●二黒の人　新規に事を起せば過ちあるも常業は吉なり　庚と壬と癸が吉

●三碧の人　日和は變り易く船出の危險なる如き凶惡日　乙と丁と庚が吉

●四綠の人　家業の不振を盛り返さんとして更に困窮す　乙と庚と辛が吉

●五黃の人　甘言を却けて自己の信念に向ふが勝利の日　庚と辛と癸が吉

●六白の人　楫なき舟の如く進退自由ならず危險迫る日　丁と庚と辛が吉

●七赤の人　事々に危險を免れて終に安泰を保つべき日　庚と辛と癸が吉

●八白の人　運氣と根氣とを兩手に翳して成功する吉日　甲と庚と癸が吉

●九紫の人　災害内に潛み凶禍外に待つが如き不安の日　乙と辛と癸が吉

奉取信託の株主總會
解散清算を可決
五月中旬再び臨時總會開く

【奉天國通】去る一月十五日を以て閉鎖となつた奉天取引所信託會社ではその後清算事務を行つてゐたが卅一日午後二時半より第廿九回定時株主總會を開催、昭和十年七月一日より同年十二月卅一日に至る營業報告、貸借對照表、財產目錄、損益計算書承認の件及利益金處分の二件を滿場一致可決續いて臨時株主總會に移り左の議案につき報告審議を行ひ散會した、尚同會社は引續き今後約二ヶ月間清算事務を續行、五月中旬再び臨時總會を開き閉鎖後に於ける諸方針につき最後的討議をなす筈である

△議　案

一、昭和十一年一月十六日現在貸借對照表、財產目錄、損益計算書承認の件（可決）
二、會社解散に關する件（報告）
三、清算人及び代表清算人の件（關屋專務取締以下を選任）
四、淸算人に報酬の件
五、役員に慰勞金贈呈の件

一月下旬の貿易
輸出入とも活氣旺盛

【東京國通】一月下旬貿易は輸出入共に極めて旺盛な數字を示し入超額も二千五百七十九萬九千圓と引續き輸入最盛期に相應しい結果を見せてゐるが本年に入つてからの前二旬の輸出數字に比し今旬の輸出は格段の數字を示して居り輸出貿易衰退の氣運を一掃してゐる點が特に注目される、即ち本年輸出は前旬に比し總額に於て約二千八百萬圓を增加し綿織物の八百萬圓の增加を筆頭に罐、瓶詰、食料品の八十萬圓、綿糸八十萬圓、絹織物六十一萬圓、人絹織物三十萬圓、メリヤス製品三十萬圓と軒並の增加を見せてゐる特に雜品は前旬に比して一千八百萬圓を增加し縣輸出額の五割一分見當に當つて居り依然として雜品輸出の旺盛振りに變化はない、一方輸入に於ては今旬總輸入額一億一千九百萬圓は正に記錄的な數字で特に棉花は全く本格的な輸入數字を示し羊毛、小麥、その他一般諸雜品の輸入增と相俟つて文字通り輸入最盛期の姿を現はしてゐる、問題は今後の棉花輸入の推移であるが從來の紡績筋の空腹狀態から觀て相當多量に輸入されることは明かであらう、たゞ上期全體の見透しからすれば農事調整法の移欐問題其他により依然米棉の先行き不安人氣から買控え傾向にあるから前年同期より數量の增加を來すことはあるまいと觀られ、輸出貿易の順調と相俟つて目先貿易の大勢は好調を持續するものと思はれてゐる

運賃改正と
木材貸切賃率

日滿運輸統一の爲め滿洲國の運賃改正は既報の如くであるが、之と共に本月一日を期して昭和四年三月設立の日滿國際貨物連絡運賃が改正されたが建築用木材の貸切拔賃は百キロに附左の如く改正された

ハルビン八區—新京間　國幣五十七錢七厘
新京—下關〃　一圓八十八錢一厘
〃—門司〃　一圓九十四錢
〃—湊州〃　二圓五十錢四厘
〃—梅田〃　二圓三十三錢

右運賃には釜山に於ける接續費も含まれて居り尚ほハルビンに於ける積替料は一回毎に瓩又はその未滿に付三角五分價格表記料は引渡利益の申告に對し百圓に付、內地各驛五錢、鐵路總局線取扱驛に於ては五分となつた。

內地資本の逡巡
考へられる七の理由

近來內地資本家の對滿投資に逡巡する傾向濃厚であるがその理由に關して在京某銀行家は左の如く語つた

一、滿洲に對し尚全般的に認識不足なる事
二、治廢に對する不安及び附屬地返還に伴ふ當局の意嚮に對ずる再疑問及び不可分の關係にある滿洲が漸次純然たる外國化して懸隔を生じ來る傾向ある事
三、非常時なる聲は專ら軍事上の非常で經濟上のものではないが早晚自由主義末期に當面する際必ずや現經濟機構は現在の外國と同樣に動搖するは必然的で斯る時期に遭遇した銀行が取付を受けたる場合、對滿投資は結局銀行の放漫なる貸出又は貸出超過となり早急の回收不能がある事
四、技術的操作によつて日、滿爲替のパーを强ひて維持し居るが內地資本の流出に致因する變調が考へられること
五、滿洲より鮮銀券回收のため鮮銀の損失補塡策として滿洲國の方針は內地資本銀行の本店新設の不許可並に鮮銀、正金を除いては既存內地銀行の本支店も漸次閉鎖の意嚮なる事
六、目下大藏省は內地資本米國流出を防止するため對滿投資も外國の例に倣ひ大藏大臣の認可を受けざるべからざるに至り形式的とは云へ手續面倒なること
七、積極的投資希望者と雖も北支に對する期望を有し漸時形勢を觀望して居ること

新京に於ける
小賣物價速報一月分
‖關東局文書課調査‖

新京に於ける昭和十一年一月分の小賣物價を同月十五日現在に依り調査するに其の概要次の如し、一、騰落割合（重要品目三十六種に付算出）前月に比し四厘下落、前年同月に比し八厘下落昭和五年一月に比し指數一〇一、四即ち一分四厘騰貴、昭和六年十一月に比し指數一三七、〇即ち三割七分騰貴尚類別に依る指數を示せば次の如し

	前月を一〇〇とす	前年同月を一〇〇とす	昭和五年一月を一〇〇とす	昭和六年十一月を一〇〇とす
食料品（十種）	一〇〇、三	一〇〇、一	一〇八、〇	一二四、一
調味料（九種）	一〇〇、〇	九八、四	八七、九	一一七、二
飲料及嗜好品（八種）	九九、五	一〇一、一	一一三、〇	一三五、八
衣料品（七種）	九八、二	九八、一	一〇〇、二	一四四、四
燃料（二種）	一〇〇、〇	九五、八	九一、一	一三七、四
總平均（三十六種）	九九、六	九九、二	一〇一、四	一三七、〇

二、騰落品目（調査品目五十九種中前月に比し騰落したるものを揭ぐ）

騰貴　二種
手絲內地物（三分七厘）鷄卵（[illegible]分七厘）
下落　四種
石油（一割三分三厘）綿ネル（一割）晒木綿（五分九厘）サイダー、三矢（四分二厘）
保合　五十三種

滿洲電業の
壺蘆島發電所

種々なる計畫が進められつゝある壺蘆島港が遼西、熱河をかけての商工業地として各地方人より多大な注目を拂はれてゐる事は一般周知の如くであるが本年度は錦州市場の進出に伴ひ三月頃の解氷期を俟つて滿洲電業公司の壺蘆島發電所建設準備が進められてゐる、此の計畫は本年度に於ける大岸壁工事に當然相當の電動力を必要とする點より準備を進められたものであるが最初は錦縣電燈廠を擴張增大し送電する豫定であると巷間に傳へられてゐたが種々研究の結果需要量の多量を豫想される壺蘆島現地に發電所を建設するを經濟的其の他より見て便宜とし現在工事中の錦縣場家枚十間電線工事の殘務工事終了後發電所の建設に着手すべく決定されてゐるから本年度の壺蘆島發展は相當見るべきものありと期待してよい譯である

滿洲經濟事情應答

問　滿洲、新京諸般の經濟事情に就き質問に應ず、簡明になるべく封書又は官製はがきにて本社經濟部宛

北支經濟に關する邦文近刊資料について御敎示願ひ度いと存じます（新來生）

【答】去る十二月に新京中央通滿洲事情案內所から刊行された『北支那事情』を御覽になることを奬めます、同書は菊判本文百頁余の本ですが北支の一般事情につき最も要を得た解說を與へて居り、尙卷末に三十六頁に亘る北支七省に關する資料一覽があり珍重すべきものです、尙滿鐵資料課刊行の『北支事情綜覽』東洋經濟刊行の『日本經濟年報』中北支に關するもの等も參考になります。

昭和製鋼成績

昭和製鋼所は昨年四月を以て過去二ヶ年間に亘つて銑鋼一貫作業に要する施設の建設事業を完成し同月より早速一貫操業を開始し、從來の製鐵作業に加ふるに製鋼作業を行ひ爾來滿洲最初の生產物として鋼塊鋼片並びに軌條大形鋼材小形鋼材丸鋼シートバー薄板等の各製品を產出してゐる而して初年度生產豫定高は鋼片二千萬瓲、軌條及び大形七萬瓲小形三萬三千瓲、薄板三萬ロキトンの生產計畫にして開始以來の實績は次の昭和十年末迄に於ける月別製品別生產高表に於いて見る如く鋼塊約十三萬七千キロトン、鋼片約十萬二千キロトン、軌條約九千キロトン、小形約一萬二千キロトン、薄板約五千キロトンにして當初の豫定高に比較するときは當年度內に三ヶ月間の生產高を見越して鋼片は其の八〇%其他の製品は實際操業開始が昨夏以降の六ヶ月にて更に本格的生產時日は二ヶ月後の四ヶ月であつた等の關係にて先づ三〇%程度の生產と見られ年度當初より作業を開始した鋼片を除く他製品は何れも豫定高とは相當の隔りを生ずる譯であるが初年度早々上記の如き業績を擧げ得たのは非常なる好成績と稱せられてゐる

シャムへの經濟視察團
副團長決定

【東京國通】安川雄之助氏を團長とするシャムへの經濟使節については東京商業會議所を中心として人選の結果副團長に淺野セメント副社長淺野良三氏を起用するに決定した

大阪綿業團體
懇談

【大阪國通】來阪中の有田新駐支大使を迎へ紡績聯合會、在華紡、棉花同業會、輸出綿布同業會の綿業四團體では卅一日午後懇談會を開催し當業者側より左の如く意見を開陳した

一、海外市場に於ける我綿糸輸出も激增を期待出來ぬため我當業者としては在華紡と協力支那市場の確保を圖る必要がある
一、原棉自給政策上からも曩に日支合辦で設立した山東棉花改良協會を中心に今後とも支那棉花の開發促進を圖り日支兩國の經濟關係を緊密ならしめること
一、幣制改革を機として元を磅にリンクせしめた英國は今後更に在支英紡績を中心にランカシヤ・ブロック結成に出づる虞れがあるので警戒を怠り得ない

支那海關收入
激減
輸入稅增率か

【東京國通】卅日確實なる筋への情報によれば一月中の支那海關收入は空前の大激減を告げ內外債に對する利子の支拂にも事欠くことより財政部は中央銀行より巨額の融通を受け一時を糊塗した模樣であり、財政部は更に內債の利子引下期間の延長等も秘密裡に計畫中の樣子なので一般財界に及ぼす不安も甚しい、財務當局は海關收入補塡の意味合も兼て從來日本政府の再三に亘る抗議にも拘らず輸入稅增率の處置に出づべく其準備を進めつつあり幣制改革の成果が氣遣はれてゐる折柄とて支那側の輸出稅、轉口稅の減免問題と共に輸入稅增收問題の推移は注目されてゐる

訂正　昨夕刊電々社債に關する記事は電業の誤報と考へられ、なほ調査中に付一應取消（係）

長

何分每日每日の忙しい仕事で時々ミステークするのは恐縮、昨夕刊で電々につき粗漏があつた▲調查資料の整理も一段落着いたのでこれからは相當仕事も出來ると思ふ昨日から經濟應答の小欄を設けた、新京をはじめ其他の都市の諸有力機關とも直接且つ緻速な聯絡が取れるから精々御利用ありたいと思ふ▲なほ記事につき御希望や御注意等あらば調査室宛てに御申越しあるやう希望する但しお答へは原則としてすべて紙上ですることになつてゐるから御諒解願つておきたい▲滿洲經濟の今後に關して種々の問題も存してゐる篤學の士の寄稿を歡迎する所である、このためには學藝面を役立てることも出來ると思ふ、新京にもかくれた士が多いであらうわれらは喜んで紙面を提供し得るであらう—「水溫む景色を思ふ月となり」

商況欄
（二月一日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊　一九片一六分二
同　先限　不
紐育銀塊　四四仙四分三
孟買銀塊　四九留比八分一
桑英爲替　五弗〇〇八分五
桑日爲替　二九弗二三仙
桑支爲替　三〇弗一五仙
スチール　五〇弗八分三
アナコンダ　三〇弗八分一
東日爲替　一志二片三二分一
東支爲替　未着
印日爲替　七七留比二分一

▲米棉
現物　一一仙六〇
三月限　一一仙〇八

▲印棉
五月限　一〇仙八七
七月限　一〇仙三九
十月限　一〇仙三〇
十二月限　一〇仙二九
一月限　一〇仙二八
ブローチ　一九七留比
オームラ　一八〇留比
ベンコール　一三七留比

▲市俄古小麥
五月限　九九仙八分一
七月限　八九仙〇〇
九月限　八七仙四分三

▲カルカツタ麻袋
青筋　二四留比〇〇
鐵筋　二一留比八分三

金銀市況

●上海標金　昨引　二四七八〇　本寄 [illegible]　步 [illegible]
●大連金鈔　現物 [illegible]　寄付 [illegible]　引 [illegible]　出來高 [illegible]　一月廿八日限 [illegible]　二月十三日限 [illegible]
●大連鈔票銀大洋　寄付 [illegible]　引 [illegible]　出來高 [illegible]　步 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替
日本向　第一回賣買　一〇三、六二五　第二回賣買　一〇三、一二五　第三回賣買　一〇三、二五〇
倫敦向　第一回賣買　一志二片一六分七　八分三　第二回賣買 [illegible]
紐育向　第一回賣買　二九弗一六分五　三〇弗〇〇　第二回賣買 [illegible]

▲大連爲替
上海向　[illegible]
靑島向　[illegible]

▲阪神日米爲替　第一回賣買　二九弗　四分一　二六分三
▲阪神日英爲替　第一回賣買　一志二片　一六分一〇

各地株式事市況

●東京株式（短期）　寄付　高値　安値
東新　[illegible]
鐘新　[illegible]
滿鐵　[illegible]
日產　[illegible]
大新　[illegible]

株式相場

▲大阪株式（短期）　寄　引
大新　[illegible]
鐘新　[illegible]

▲大連株式（短期）　寄　引
東新　[illegible]
日產　[illegible]
日魯　[illegible]
五品　[illegible]
豆新　[illegible]
鐘鈔　[illegible]
東新　[illegible]
滿鐵　[illegible]
二新　[illegible]
日產　[illegible]
鐘新　[illegible]

▲奉天株式（短期）　寄　引
取新　[illegible]
東新　[illegible]
大產　[illegible]
日新　[illegible]
五品　[illegible]
豆新　[illegible]
鐘新　[illegible]
滿鐵　[illegible]
二甲　[illegible]
電乙　[illegible]
同拓　[illegible]
東興　[illegible]
滿先　[illegible]
信毛　[illegible]
滿亞　[illegible]
東晉　[illegible]
日[illegible]　[illegible]

商品市況

▲大阪棉糸　寄　付
二月限　[illegible]
三月限　[illegible]
四月限　[illegible]
五月限　[illegible]
六月限　[illegible]
七月限　[illegible]
八月限　[illegible]

▲大阪棉花
當限　[illegible]
先限　[illegible]

▲大阪人絹
當限　[illegible]
先限　[illegible]

特別市況

●大連大豆　二月限　三月限　四月限　五月限　六月限　[illegible]
●同豆粕　現物　二月限　三月限　四月限　五月限　六月限　[illegible]
●同豆油　現物　二月限　三月限　四月限　五月限　六月限　[illegible]
●同高粱　現物　二月限　三月限　四月限　五月限　六月限　[illegible]
●哈爾濱大豆　二月限　三月限　四月限　出來高　[illegible]
●同小麥　二月限　三月限　四月限　出來高　[illegible]
●神戶豆粕　二月限　三月限　四月限　五月限　六月限　[illegible]

新京取引所市況
（一月三十一日後場）

●大豆　現物（一石值段）　定期（混合百斤值段）　寄　引　出來高
大豆　[illegible]
一月限　[illegible]
二月限　[illegible]
三月限　[illegible]
高　[illegible]
現物　[illegible]

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五拾錢 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話〔編輯部專用三一二五 營業部專用三三〇〇〕
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

國境監視隊の兵變は果然！ソ聯兵の煽動

特派員施履本氏を通じて 駐哈總領事に嚴重抗議

滿軍密山國境監視隊の一部が兵變を起しソ聯内に遁走した、廿九日事件發生と共に外交部綏芬河陳辨事處長は逃亡匪が上官を殺傷し且又武器彈藥を掠奪した刑事犯なる故これを滿洲國側に引渡され度き旨ソ聯側に要求したが、其後事件調査の結果圖らずも兵匪の殘置せる死體中にソ聯兵あり而もソ聯軍用防毒面も遺棄してあるのより見て右事件はソ聯側の煽動によること明瞭となつたのでこの默過すべからざるソ聯側の不信不義に對し本一日外交部當局はハルビン特派員施履本氏を通じて駐哈ソ聯總領事スラウツキー氏に對し嚴重抗議を爲すと共に逃亡匪の引渡しを再度要求することになつた

露式小銃一、彈藥盒二、手榴彈一、帶劍一、防毒面一其の他にソ聯兵の死體一

ソ聯の挑戰的陰謀に

日滿當局痛く憤慨

滿軍密山國境監視隊の一部の兵變がソ聯側の煽動によるものなることは交戰現場に遺棄されたるソ聯兵の死體並にソ聯軍用防毒面等によつて歴然たるものがある、日滿兩當局に於てはソ聯の斯の如き挑戰的平和破壞の陰謀は斷じて看過し得ずとし痛く憤慨し更に有效適切なる交渉を提起し不幸なる結果を齎らす虞れある斯る陰謀の根絶を期するものゝ如くである

「ソ聯兵を含む兵匪 昨朝又復越境

＝金廠溝守備兵が撃退す＝

【ハルビン至急報】當地某機關着情報に依れば去る三十日平南鎭に兵匪越境し來り日滿兩軍と衝突を惹起したので同地日滿軍は國境方面嚴戒中のところ、一日午前十一時又復金廠溝東南方高地に於て越境し來れるソ聯兵を含む兵匪と日滿軍との間に戰端を開き激戰の後兵匪を撃退した、在金廠溝部隊の一部は直ちに之に救援し、一部は他の國境方面を嚴戒中であるが、ソ聯兵を含む兵匪の數次に亙る越境は重大視されてゐる

廿一號界標附近 戰鬪の損害

關東軍發表＝三十日午後一時二十一號界標附近に於る日滿聯合討伐隊と逃亡兵匪との交戰に於る損害は左の如し

滿洲國軍
戰死二、負傷二、外に凍傷患者相當ある見込み
日本軍
戰死十、負傷十、
逃亡兵匪の損害は多數ある見込みなるが其内捕獲品は左の如し

逝去直前まで

政治要談してゐた故松田文相

【東京國通】松田文相は卅一日夜川崎氏と野田商工大臣秘書官の應援演説に赴き同夜深更歸宅後風邪氣味で熱が出た爲め直ちに就眠、一日朝に至つて頭が重く床を離れられずに居たが、九時半に清水前代議士が訪問病室で會見、遊説計畫に就き打合せを行つたがその時文相はどうも二、三日來風邪氣味で眠れないで困るが十日頃には關西へ遊説に出かけると言つてゐたくらいであつた

故松田文相の經歴左の如し
氏は大分縣人松田鎌兵衛の二男にし明治八年十月を以て生る、夙に日本大學を卒業し、文官高等試驗並に判檢事登用試驗に及第し、司法官試補となり後辯護士となる、同四十一年以來郷黨より推されて衆議院議員に當選する事九回に及び其の間内務省勅任參事官に任ぜられ、又政友本黨總務に擧げられ、後衆議院議長に選ばれ、又濱口内閣成立するや入つて拓務大臣に親任せられ、昭和六年退官し立憲民政黨顧問たりしが、同九年岡田内閣組織せらるゝや文部大臣に親任せられた人である

敍位の御沙汰

【東京國通】松田文相危篤の報天聽に達するや畏き邊りにおかせられては文相生前の功を嘉せられ左の如く敍位の御沙汰あらせられた
正三位勳一等　松田源治
敍從二位（特旨を以て位一級を被進）

川崎氏の文相就任御裁可

今日中に親任式擧行せん

【東京一日發國通】松田文相逝去に伴ふ後任については川崎卓吉氏を起用するに決定、同氏の快諾を得たので岡田首相は一日午後七時宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付られ文相後任に川崎卓吉氏を内奏御裁下を仰いだ結果二日午前十時岡田首相侍立の上左の如く親任式を擧行されることとなつた
從三位勳一等　川崎卓吉
任文部大臣

松田文相の後任に就き町田商相は若槻前總裁と協議した結果、愈々川崎卓吉氏を推すことに決定し一日午後四時首相官邸に岡田首相を訪問、後任文相として川崎卓吉氏を推薦し茲に川崎氏に決定を見た、政府は出來れば一日中に岡田首相より内奏申上げ宮中の御都合を伺つた上一日夜か遲くも二日午前中には親任式を擧行する方針である

川崎卓吉氏の略歴

尚後任に決定を見た川崎卓吉氏の略歴は左の通りである
氏は廣島縣人川崎修三の二男として明治四年一月十八日を以て生れ、同二十三年分れて一家を創立す、三十六年東京帝國大學法科大學獨法科を卒業し大學院に入り文官高等試驗に合格、同四十一年福井縣事務官となり、爾來長崎、石川各縣に轉じ警視廳警務部長、福島縣知事、台灣總督府内務局長、同警務局長、同殖産局長、名古屋市長、内務省警保局長等に歴任ー大正十四年内務次官に進み、同十五年貴族院議員に勅選せらる昭和五年法制局長官に、同六年内閣書記官長に任じ何れも親任官を以て遇せらる

奇怪な抗議

眞相を調査し最後的回答せん

【東京國通】一日大田駐ソ大使より外務省への報告によればソ聯外務人民委員會次長ストモニアコフ氏は去る三十日深更大田大使を外務省に招致し滿ソ國境問題につき嚴重なる抗議を行つた、右問題に對し大田大使は「卅日の事件に就ては本國政府より指令なく初耳であるから至急滿洲國當局の調査を待つて越境事實の眞相を確め何分の回答を行ふ事とするが同時に日本政府に於ても同事件に關する一切の權利を留保するものである」として會見を終つた、尚廣田外相は右報告に接し即日南駐滿大使に對し事件の眞相調査を命じ再三に亙る越境抗議に對し決定的回答をなすべく一切の處置を採つた

"越境兵驅逐には斷乎たる決心あり"

＝烏爾金少將着京して語る＝

興安第一警備司令官烏爾金少將は來る三日より開催される司令官會議に出席の爲豬口顧問部々員、ホロホン副官帶同一日あじあにて來京したが同少將は次の如き談話を試みた
日下紛爭中の外蒙との國境問題は遠く外蒙が獨立以來續けられてゐるもので、外蒙軍は當方の警備薄に乘じてホロンバイル獨立事件當時はヴブドクスムより西方三キロの地點ボホトロゴイまで侵入して居たものであるが、滿洲國の獨立と共に日滿軍の協力に依つて外蒙兵は逐次大體の國境線まで退却し然し未だ滿洲國軍の威力を認識せず其の後度々侵入して來り昨年以來非常に面白からぬ事件が續いてゐるのである
右の如き外蒙側の傍若無人な行爲に對しては國軍の威信にかけてもこれが國境外驅逐を決意してゐる、自分は赤の侵入は何處までも驅逐せねばならぬと深く考へて將兵指導に當つてゐるのだが將兵とも固く團結目下訓練に努力してゐる

朧海線の機關車を滿鐵と新造契約

劃期的な親日事態

【大連國通】南京政府鐵道部の機關車新造入札に參加した滿鐵は南京政府よりの要求により鐵道部工作課吉野、久保田兩技師が説明のため南京に赴き詳細説明の上卅一日午後大連入港の奉天丸で歸連した技師者が、本月中に鐵道部の技師者が來連し滿鐵と打合せの上正式に締造契約が締結される筈である、新造機關車はベルギー系の朧海線に使用する十五輛であるが、從來低廉優秀なる日本車輛の入札を故意に無視して歐米車輛に依存してゐた南京政府が今回はじめて滿鐵と新造契約を結ぶに至つたことは鐵道部に親日的張公權部長ありとは言へ眞に劃期的事態と言はれる、尚は朧海線はベルギー系の鐵道でベルギーも今回の入札に參加してゐる關係上十五輛全部を滿鐵が獨占するが如き事は困難で滿鐵の引受數は大體百十萬圓程度と觀られてゐる

立候補者現計

【東京國通】一日午前零時現在立候補者

政友會	三二七
民政黨	二七九
昭和會	四八
國同	二九
社會大衆黨	二七
地方無産	九
其他諸派	二二
中立	八九
計	八四三

冀察政權 近く共産黨防衛令公布

【天津一日發國通】本年一月以來上海より共産黨員多數が天津を中心として地方に潜入し河北省に於る鐵道、電信等交通機關の破壞及戰區内の攪亂を計畫し、日支兩國々交の險惡化を企圖しつゝあり、既に河北省南部任縣方面のソヴイエット政府組織となるに及び冀察政務委員會としては默認する能ざるに至り一日宋哲元氏は正式に共産黨防衛令を出して徹底的剿滅を期する事となつた

關係者に出迎へられ 源田司長昨夜歸任

歐米財政制度、施設の視察から

歐米各國の財政制度並に施設を視察のため、昨年二月一日新京を出發、外遊の途に上つた財政部税務司長源田松三氏は夫人同伴丁度一年振りで一日午後九時着ひかりで星野財政部總務司長、古海主計處長、淸水中銀文書科長等關係者多數に迎へられ歸任した（寫眞は新京驛着の源田司長）

"新興國獨逸の旺んな意氣に感激"

一ヶ年に亙る外遊を終へて一日歸任した源田税務司長は途中四平街まで出迎つた記者に對し左の如き外遊談をなした
昨年二月横濱を振り出しにハワイに寄港、米國に渡り約一ヶ月間米國、カナダ各地を視察した後英國に赴き四月末にドイツに渡つた、ドイツでは丁度五月一日の國民勞働祭を見ることが出來たが百五十萬の國民の前で獅子吼するヒットラーを見た時は新興ドイツの姿を目のあたり見るやうな氣がして多大な感激を受けた、ドイツには約二ヶ月滯在して財政、税關制度等を充分視察したが財政は極端に中央集權化し爲替管理の強化が行はれて十マーク以上は絶對に國外へ持ち出せない事になつてゐる、税關殊に内國税關制度の發達は注目に價するもので國内の至る所に税關が設置され、税關吏の三分の一は國内に三分の二は國境線に置かれてゐる何しろドイツは擧國一致更生に協力してゐるので非常な勢ひであつた
◇——◇
ドイツからデンマーク、オランダを經て東ヨーロッパのポーランド、チエッコスロバキヤ、オーストリー、ハンガリーを視察したが各國共民族自決によつて生れた國であるから民族統制が激しく各國に共通な點は浮浪者、賣笑婦が氾濫し國情は混亂として實に悲慘な狀態で新興滿洲國と較べて雲泥の差である、ハンガリーは失地回復に燃えて專制政治が極端に行はれてゐた、それからフランスに行き再び英國に渡つてロンドンを中心に約三ヶ月滯在、各方面の資料を集めてから十月初旬フランスを經てジュネーブに赴いたが丁度伊エ紛爭の眞只中で緊張してゐたその後イタリーを視察したが、案外緊張が缺けてゐて悲觀した
◇——◇
それからエヂプトに渡りセイロン島から印度に向ひ各地を視察したがカラチでは五百エーカーの砂漠に灌漑工事を行つてゐる、狀景を見て驚嘆した、農業狀態を視察後崇高なるヒマラヤの靈峰に接し、十二月中ごろカルカッタを出發ラングンビルマを經てシンガポール香港、上海に寄港し暮の二十八日に神戸に着いた
◇——◇
旅行中は滿洲國日系官吏として堂々と税務司長の名刺を使用したが全く異議を申出る者もなく一寸も不愉快なことはなかつた、世界中何處へ行つても滿洲國を知らない者はない、殊に歐米の對滿認識は深くなつてゐる國とも短日月の間における滿洲國の躍進時發達に對して驚異の眼を張つてゐた、それに滿洲國の建設に伴ひ日本の國際的地位が上つてゆくのが目立つて見えて非常に力強く感じた、全體の印象としては日本國民であることが外遊中殊に感謝されたことである、日本は最も住み良い國であることを感じた、各國のうちで英國にドイツが何をいつても學ぶべきものを澤山持つてゐた樣に思ふ、それに印度である、ペストやマラリヤ等の病魔にしいたげられながら印度更生に邁進してゐる印度人の奮闘的生活には感銘した今後は滿洲國の現狀を充分勉強した上で大いに外遊中の經驗を參考とした

濱田司令官昨夜歸任

朝鮮方面視察中の駐滿海軍部司令官濱田中將は大島參謀長を帶同一日午後九時歸任した

松隈書記官參事官昇格

【東京國通】滿洲拓殖會社入りに内定した駐滿大使館一等書記官松隈昌隆氏に對し外務省は一日附左の辭令を發し同氏を大使館參事官に昇格させて勇退させる事とした
大使官一等書記官　松隈昌隆
任大使館參事官

領事等それぞ歸任

全滿領事會議に出席中の興津綏芬河領事は一日午後五時四十分「あじあ」にて新京發歸任した、同ハイラル米内山領事滿洲里後藤領事代理は一日のあじあで離京した

人事往來

▲東條憲兵司令官　一日午後七時四十五分歸京本溪湖より
▲源田松三氏（財政部税務司長）同午後九時歸京内地より
▲大村滿鐵副總裁　同午後三時二十七分着吉林より
▲プロチン氏（ハイラル警備司令官）同二時來京
▲鈴木少佐（關東軍經理部長）同五時三十分歸京
▲後藤安嗣氏（滿洲里領事）同午後ハルビンへ
▲丹羽周夫氏（神戸造船所技師）同大連へ
▲永吉由藏氏（土木業）同奉天へ
▲米内山庸夫氏（海拉爾領事）同ハイラルへ
▲森川覺三氏（三菱商事）同大連へ
▲松村隆裕氏（石鹼製造業）同奉天へ
▲加藤一郎氏（電業公司）同奉天へ
▲和田志良氏（商業）同奉天へ
▲古川德道氏（履物商）同
▲常岡政太郎氏（合資會社帝國實業興信社々長）一日午前飛行機にて内地へ
▲内田五郎氏（チチハル領事）同午後チ、ハルへ

航空往來

▲朝日淀藏（新京官吏）一日午前新京から州へ
▲情岡正太郎（福岡會社員）同
▲國山武夫（新京會社員）同仁川へ
▲松本勇治（會社員）一日午後奉天から
▲河野正行（遞信局官吏）同營津から
▲廣瀨鐵男（會社員）同ハルビンへ

偶語

一時幹部間のゴタゴタなどを繰返して識者の寒心を買つた文教部も、この頃ではすつかり落着いて仕事もてきぱき片付いてゐる樣子は寔にうれしい▼各學校に配布される新教科書が實に六百萬冊近いところは新京から遠いところは北滿の國境線まで萬遍なく配布されるのだから大變である▼既に小學校の分は全部終り殘る中等學校の分もいづれそのうち配布されることになるであらうが、かくて滿洲國として初めての統一された新國定教科書が全部にゆきわたることになる▼つひ最近まで教科書の到る處に、反滿抗日の字句が現はれ教育上誠に由々しい一大事としてゐた吾等の杞憂もこれで完全に解消されるのは何よりだ▼更に吾等の考ふるところ學校教育上何が最大の必要事かといへば教育界に人材を得ること、言ひ換へれば各學校に立派な教員を配置することでそれには師範教育の改善と擴充が第一であらう

社說

支那の改造は不容易也
對支政策の貧困を考ふ

一

過去に於ける論爭に於いて支那經濟の半封建性といふことが相當熱心に爭はれて來た或る者は支那の封建勢力は今日に於ても何らの變化を來してゐないといひ、他の或る者は支那の封建勢力はもはや消滅しており今日ではただその殘骸を殘してゐるだけであると論じて來た。何れにせよ現實に支那に存するところの軍閥割據の局面なり、農村に於いて表現されてゐる封建關係なりを强ひて除外したり或ひは農民の革命的な活動なり、また封建的關係なりを理解せずしては、今日の支那を適確に見、そして支那に對する方策を決定することも不可能なのである。更に今日の支那が、世界列國の勢力と緊密な關係をもつて、多彩な特殊な情勢を造出してゐることを注意する必要があるのだ。歐米二大洲に於ける資本主義は同時に、あらゆる土地の集中を行ひ、大規模の資本主義的農場を經營し又農民を土地より解放して、彼等を單なる農業勞働者或ひは工業勞働者に轉向させてしまつた。所で、資本主義の支那侵入以前、支那は封建國家であつた。宥き支那の支配階層の豪奢な生活と文化は、幾億の農民からの搾取の上に築かれてゐた。かかる事情は十九世紀の半ばまで維持されてゐた、やがて資本主義の商品が萬里の長城を打破つて、植民地としての支那の登場となつたのである。

二

武力による近世の支那攻擊は一八四〇年代に始まつてゐる。當時地主階級の代表者であつた滿淸政府は、これら外來の襲擊に對しては斷乎たる態度を以て望んだ。林則徐の如き硬骨漢もゐたが、帝國主義の新式武器には敵はなかつた。それは表面上の屈服であつた。何時かは來るべき報復の日を、密かに待ち望んでゐるのは言ふまでもない。思へば今日の時局は、十九世紀の半ば以後、滿洲と支那とに在つて東亞諸民族のために砥礪し來つたものにとつてまさに欣快とすべき時なのだ。しかもこの時に於いて、わが對支政策の貧困を嘆かなければならないといふ狀態は何であるか？

三

先般の休會明け議會に於ける廣田外相の演說は、かなりの苦心のうへでなされたものであつたらうが、反撥は先づ當の相手の國民政府から起り、そして今になつて日本の評論家が兎や角言つてゐるのである。國民政府、國民黨の擬裝親日の暴露、北支問題に關する外務當局の具體的方針等々初步的根本論から更に步を進めた內容こそが宣明さるべきであつたのだ。

滿洲國貨幣制度の將來に就て（2）
岸　惟孝

凡そ現在に於る通貨政策は之れを二樣に大別して研究する必要がある、その第一は何を以て貨幣の基礎となすべきやの問題即ち貨幣本位制定の問題であり、第二はその維持運用に關する問題である、よつて本項に於てその第一の問題を取扱ひ次項以下に於てその第二の問題を考究する事とする

既に述べたる如く滿洲國貨幣は銀を離れ何れの金屬にもその基礎を置かざる管理通貨となつて居るのであるが、將來の問題として

一、現在の制度を持續すべきや

二、銀價格の安定を得たる場合に於ては再び銀本位となすべきや

三、世界の大勢特に日本との連繫を考慮し金本位を採用すべきや

が考へらるゝのであるが、これが決定の爲めには啻に國內經濟情勢を認識するのみならず研究の範圍を世界國際經濟に迄擴大する必要がある、單に國內情勢より見るならば國民の國幣に對する信頼は既に動かすべからざるものであり現在の制度を持續する事は國民生活の上より又通貨統制上何等差支なき樣に思はれる、しかし將來の國際關係が緊密複雜となるに從ひ斯かる制度が如何に爲替のオペレーションを困難ならしめ從つて又物價を不安ならしむるかは論を要せざる所であり、到底久しきに亘り持續すべきでないと考へる、次に銀に復歸する事の可否に就きても亦國民の銀に對する觀念が今次の銀價の變動を期として昔日の如くならざるのみならず、銀價の騰落が單に米國一國のしかも其の國內政情により左右せらるゝが如き現狀に於ては將來と雖も決してその安定を期する事を得ず、貨幣の基礎として採用する事は日本との關係を別として只滿洲國のみの立場に於て考へらるゝも決して策を得たるものではないと言はなければならぬ

註─今次の米國の銀買入從つて銀價昂騰政策の表面上の理由は銀も金と並び貨幣本位としての機能を有せしむることが世界經濟交通上必要なりと言ふのであるが其內實は米國に於ける銀產七州選出の上院議員十四名中の政界巨頭通所謂シルバーメンの農民ブロックを背景としての政治的策動が其最大の原因をなしてゐるのである

依つて結局問題は將來世界の情勢特に日本との連繫を保ち日本と共に金本位を採用すると言ふこととなるのであり、之は日滿兩國の經濟關係から見て當然の事である

然らば右に關する世界の情勢如何、此點特に注意を要すると思惟するが故に少しく詳細に亘つて說述するの必要がある、尙現在金本位を離脫せる世界各國が將來金本位に復歸すべきや又は他に新たなる貨幣本位を採用すべきやについては學者の間に相當議論の存する所であり研究の餘地は殘されてゐるのであるけれども實際家及び各種研究團體等の意見は總て金本位復歸を慫慂して居り日本に於ても亦金本位復歸が大體の輿論であると思はれるが故に以下を前提として論を進める

金本位復歸が世界通貨政策の目標であるのは前述の如くであるが然らば如何なる時期に如何なる條件により又如何なる形式により復歸すべきやに就きては異見の存するところである

金本位復歸の時期及び方法を考へるに就ては一應各國が金本位を離脫するに至つた理由を知るの必要がある、金本位離脫の原因が歐洲大戰後に於ける經濟不況に在ることは勿論であるが、其直接の動機は一九三一年五月十二日に起つた墺太利クレヂットアンシュタルトの整理案發表に端を發してゐるのである

以上大體に於て金本位離脫及其復歸に對する大勢を述べたのであるが然らば滿洲國は日本と共に如何なる方針を以て進むべきであらうか、日本は其地理的關係よりして世界恐慌に對しては比較的有利の立場に置かれて居たのであるけれども國際經濟の現勢よりして到底其影響より免るる事を得ず、昭和六年即ち一九三一年十二月十三日再度の金輸出禁止を爲し翌七年には資本逃避防止法、八年には外國爲替管理法の制定を見以て今日に至つてゐるのである

而して其爲替關係に於ては金本位離脫と共に急落し一時對米二十ドルを割るの情勢を呈したのであるけれども結局現在の相場對米二九ドル乃至三十ドル對英一シル二ペンス臺に落付き其間米國の平價切下にもさしたる影響を被る事なく至極順調なる經過を辿り現在に於ては爲替を英國に繋ぎ以て其安定を期して居り滿洲國亦日本とパーの關係を維持する關係上對英爲替は常に一シル二ペンス臺に安定して居るのである、故に此點よりスターリングブロックの成因を爲して居るものとも見得べく此關係は當分變更有るべしとは考へられないから其金本位復歸─滿洲國に於ては金本位採用─に就ては大體に於てスターリングブロックと見解を共にする事が安全であり且至當である樣に思はれる

×

惟ふに國際經濟の立場から見て世界各國が同一の貨幣本位を持つと言ふ事は貿易上より見るも、又國際金融の上より見るも極めて重要な事であり滿洲國の將來が益々世界經濟に緊密の度を加ふべきを考慮する時其一日も早やからん事を希望する次第である、現在のブロック經濟封鎖經濟理論の如きも國家主義の立場上合理化されて居るとは言ふものゝ結局は一の權道であり各國が世界經濟と離る可からざる連繫をもち且つ益々其緊密なるべきを考へるならば國際協調の下に進むべき道は自ら明かであると思ふ

×

然るに右に對し著しき障碍を爲すものに戰債問題の未解決─主として獨乙の窮乏より生ずる各國への影響─ソ聯邦の交通の疎隔があり、尙最近の事實として米國の銀政策及

臺灣物產を滿洲へ大量輸入
臺中の豪商等が計畫

【奉天國通】臺灣臺中州地方に於る支那の豪商連は臺灣物產を大々的に滿洲に輸出する計畫を樹て滿洲の經濟情勢を調査中であつたが、愈よ充分の見込がついたので今回奉天に出張所を設け專ら臺灣產バナナ、パイナップル、青果、甘藷、樟腦等を取扱ふ事となつた

永田事件軍法會議

昨年八月軍務局長永田鐵山中將を執務中軍刀を以て殺害した相澤三郎中佐の軍法會議は二十八日午前十時から第一師團軍法會議室に於て佐藤第一旅團長裁判長のもとに開かれた（寫眞立てるは相澤中佐）

天津─東京直通電報
三月一日から
無線機の到着をまつて

【天津一日發國通】天津、東京間直通日支無線電報は昨年末來試驗中であつたが新購入の無線機の到着を待つて三月一日より愈々正式に發受信を開始する事となつた

バス增發御願

拙者は新京乘合自働車八號線沿線に居住し毎日此の八號線を利用して往復し不尠バスの便益を享け其點感謝に堪えぬ次第であるが此の八號線が二十分間に一回しか發車せぬのは甚だ遺憾である

八號線は日本橋國務院朝日通領事館ダイヤ街民政部の商業街官廳街と北安路崇智路白菊町の住宅街を結ぶ重要な路線であつて利用者は頗みに增加して居るが之れを他の路線の如く十分間に一回發車の事に改めて頂けないか、現在の如く二十分間に一回發車では之れをミスした場合に二十分と云ふ長時間を立ちん坊せねばならぬことは甚だ苦痛である利用者の便宜のため御奮發を願いたい此點會社御當局の御意向を承り度し（沿線一住民）

吉鐵管內の十二月營業狀況

【吉林國通】康德二年十二月中吉鐵管內營業狀況左の如し

一、乘車人員三七一、三三五人

內團體數三〇九件（四〇四一人）

二、手荷物、小荷物發着

	（手荷物）	（小荷物）
發送	一四、五〇一	三一、四四〇
中繼	三〇、三二七	一七、七七〇
到着	一九、五六四	一三、三八六

三、貨物發送 二三六、九六六噸

貨物到着 三三九、六三五キロトン

四、收入總計 一〇六五二〇四四四錢

內譯

客車收入 [illegible]錢

貨車收入 [illegible]錢

倉庫收入 [illegible]錢

滿洲國辭令

陸軍步兵軍曹 菊地輝男、陸軍步兵曹長 辻時吉、陸軍步兵伍長 佐藤次郎、鳥海登一郎、飯島政雄、萩原恒藏、和氣德四郎、佐原四郎、晝間和之助、湯澤重光、長谷川金雄、吉井森、植田良藏、星野六三郎、谷輝雄、北澤要、中山安定、市村伊勢、福田貫一、渡邊菊雄、田角初男、陸軍步兵軍曹 阿部萬治、元陸軍步兵曹長 小川二見、陸軍騎兵曹長 甲斐米吉、陸軍騎兵軍曹 湯野文吉、陸軍步兵曹長 岡部吉榮、陸軍騎兵曹長 古川元助、陸軍步兵軍曹 津守長治、石田芳男、陸軍步兵伍長 太田三郎、黑田重郎、渡部彌一、瀨下賢三、陸軍步兵伍長 鈴木賞、佐藤三郎、嵯峨善治郎、陸軍步兵軍曹 河野和三郎、元陸軍步兵曹長 高橋佐太夫、陸軍騎兵曹長 中白木文三、陸軍步兵曹長 中川三郎、和田末松、陸軍騎兵曹長 葉袋文藏、陸軍步兵軍曹 瀨谷星、佐々木永七郎、山口道雄、千葉庄左衛門、小濱淨、芦田濤、井手道三、栗城正、陸軍步兵伍長 杉山昇、山本辰雄、佐野博、吉松義雄、遠藤惣吉、山田實、松永安太郎、安達順作、鈴木馨、林量彥、渡邊山一、佐藤廣次、中村勝市、八木榮一、栗本茂、京極秀雄、陸軍步兵伍長 中山操、高村輝房 杉戸眞一、陸軍步兵軍曹 曾我部高文、長谷川治七、陸軍步兵曹長 平山正側、陸軍步兵軍曹 湯前忠臣、中島盛夫、中山信雄、陸軍騎兵軍曹 大峰金五郎、陸軍步兵軍曹 藤本正平、陸軍騎兵軍曹 新井久松、陸軍騎兵曹長 北村又壽、鈴木安三郎、陸軍騎兵軍曹 奧澤三郎、元陸軍騎兵軍曹 飯島實、陸軍騎兵軍曹 杉崎了、高橋陸夫、陸軍騎兵伍長 石川義之、田中正雄、陸軍騎兵軍曹 高橋市三郎、町田忠治、今泉庫藏、陸軍騎兵伍長 古谷富次郎、新里正松、松本敏郎、陸軍砲兵曹長 高安三郎、陸軍騎兵軍曹 舛野賢治、陸軍騎兵伍長 安藤武藏、柳井戸好男、陸軍騎兵曹長 大藏敏、陸軍騎兵軍曹 岩城保雄、磯村勇、陸軍騎兵曹長 山崎融、陸軍騎兵伍長 山崎寛、坪井定男、河合國樹、船橋光雄、陸軍騎兵曹長 伊久間新治、陸軍騎兵軍曹 森下勝千夫、包坂潔、梶山龜太郎、陸軍騎兵伍長 恒川吉一、久野善治郎、陸軍騎兵軍曹 中島源七、陸軍步兵軍曹 高橋進、陸軍步兵曹長 村田常雄、陸軍步兵伍長 平田謹吾、淸水吉夫、泉谷直、山下濤作、丁字健四郎、佐藤良一郎、乙川留次、三木金太郎、竹本榮太郎、陸軍步兵軍曹 野田留次郎、陸軍步兵軍曹 堀正一、陸軍步兵曹長 須戸已三郎、陸軍步兵軍曹 福光久之助、濱田政雄、川染淸一、陸軍步兵伍長 久保田正雄、皆戸淸、西出敦男、山本次郎、陸軍步兵伍長 吉見五一、館山己之吉、高橋長吉、門本藏、濱野隆、越後藤太郎、野村雄城、上田金太郎、陸軍步兵軍曹 山田保、加藤忠男、陸軍步兵曹長 高橋直吉、陸軍步兵軍曹 須崎光吉、佐藤武雄、陸軍步兵曹長 藤田貫一、陸軍步兵軍曹 松原稔、佐々木武雄、宮崎光次、仁木廣、陸軍步兵伍長 寄木留治、澤木幸吉、栄谷武義、池田勇、上原安雄、松田幸一、高杉國治、瀧谷森次、中村榮吉、佐々木寮吉、福西謙藏、藤田正雄、山本繁、長瀨恒男、秋葉一男、陸軍步兵軍曹 高橋留治、齋藤末吉、江藤一、陸軍步兵曹長 石坂滿直、花岡留五郎、陸軍步兵軍曹 齋藤九郎、平川正雄、飯澤華一郎、伊林利長、陸軍步兵曹長 西櫻正一、陸軍步兵軍曹 大林吉藏、陸軍步兵曹長 山內左司馬、陸軍步兵伍長 寺坂藤一、江藤正臣、山本修一、金子末吉、出口吉男、石山直利、高松秀雄、大場仁壽、小松正吉、上坂勝介、久保山春道、大橋武義、三浦勳、辰巳忠太郎、陸軍砲兵軍曹 鈴木彥一郎、井浦留次郎、陸軍砲兵伍長 松尾壽雄、酒井秋藏、陸軍輜重兵軍曹 酒井勇治、陸軍輜重兵伍長 上手善治、陸軍輜重兵曹長 橋本正勝

前記日本帝國官職負勲六位ニ叙シ景雲章ヲ贈與セラル

鮮魚小賣相場
百匁ニ付（一日）

品名	最高	最低
活鯛	一〇六	八四
氷鯛	五三	二三
黒鯛	…	…
チヌ鯛	…	…
連子鯛	…	…
アマ鯛	八九	三〇
中小タイ	七八	七二
マグロ	…	…
カツオ	…	…
ニベ	二八	二三
ブリ	四二	二二
ヒラス	五五	四八
サハラ	一八	一六
サバ	二〇	一九
アヂ	七	五
カレイ	二二	八
ヒラメ	二五	一六
ボラ	…	…
コチ	…	…
コノシロ	四八	三六
キス	一〇	六
イワシ	三五	一二
サヨリ	八八	二六
マナカツオ	二二	一〇
ムツ	六	五
カナ頭	…	…
ホーボー	…	…
タコ	三〇	一六
イイタコ	…	…
イカ	四三	三六
水イカ	…	…
イセエビ	…	…
車エビ	八四	…
カニ	…	…
アナゴ	三六	…
コエビ	…	…
ナマコ	六〇	四〇
アワビ	八〇	七二
カキ	四五	二五
シジミ	…	…
ハマグリ	…	…
カマボコ	六〇	[illegible]
チクワ	…	…
マグロ切身	一、四〇	八〇
ニベ同	…	…
ブリ同	五〇	三五
サワラ	一、二〇	八五
クヂラ	三五	二五

商況欄
（一月一日後場）

新京取引所市況
（一月一日後場）

現物（一石値段）　定期（混合百斤値段）

	寄	引	
先物 大豆	一五、一〇		三車
二月限	五、三三	四、三三	三車
三月限	五、三九	五、四九	二三車
高粱	九、四〇		一車

▲橫濱生糸

	前場引	後場寄
當限	八一五、〇〇	─
先限	七九五、一〇	─

▲神戸豆粕

二月限	四、三五　四、三五
三月限	四、三三　四、三三
四月限	四、三三　四、三三
五月限	四、三四　四、三六
一月限	[illegible]

手形交換高（廿一日）

金票 三三四枚	[illegible]
鈔票 枚	─
國幣 二五枚	[illegible]

畑週報現物氣配

銘柄	拂込	最近配當	時價
第一五分利	[illegible]	[illegible]	一〇四、四〇
雜四分利	[illegible]	[illegible]	九八、五五
滿洲建國債	[illegible]	[illegible]	一〇一、二〇
同四分利	[illegible]	[illegible]	九六、七〇
朝鮮銀行	[illegible]	[illegible]	七七、五〇
同新	[illegible]	[illegible]	一九、三〇
正隆銀行	[illegible]	[illegible]	二九、五〇
同新	[illegible]	[illegible]	一三、五〇
同二新	[illegible]	[illegible]	七、五〇
滿洲銀行	[illegible]	[illegible]	二九、五〇
同乙新	[illegible]	[illegible]	一八、五〇
同丙新	[illegible]	[illegible]	七、五〇
新京銀行	[illegible]	[illegible]	三八、〇〇
同新	[illegible]	[illegible]	一〇、五〇
吉林銀行	[illegible]	[illegible]	一二、五〇
大連五品	[illegible]	[illegible]	一八、四〇
五品代行	[illegible]	[illegible]	一六、〇〇
大連豆新	[illegible]	[illegible]	二一、八〇
大連取引	[illegible]	[illegible]	一五、六〇
滿洲錢鈔	[illegible]	[illegible]	一八、五〇
新京取引	[illegible]	[illegible]	一〇、七〇
哈爾賓交易	[illegible]	[illegible]	五〇、〇〇
同新	[illegible]	[illegible]	二五、〇〇
滿洲鐵道	[illegible]	[illegible]	五八、〇〇
同新	[illegible]	[illegible]	三四、〇〇
電信電話	[illegible]	[illegible]	一七、八〇
同乙種	[illegible]	[illegible]	一四、五〇
東洋拓殖	[illegible]	[illegible]	三九、〇〇
同新	[illegible]	[illegible]	一七、八〇
滿洲工廠	[illegible]	[illegible]	二五、〇〇
日滿アルミ	[illegible]	[illegible]	二七、二〇
東亞煙草	[illegible]	[illegible]	七五、〇〇
同新	[illegible]	[illegible]	三九、三〇
東亞土木	[illegible]	[illegible]	一〇、〇〇
滿洲セメント	[illegible]	[illegible]	六、八〇
周水土地	[illegible]	[illegible]	三、〇〇
大連[illegible]械	[illegible]	[illegible]	四一、五〇
大連製氷	[illegible]	[illegible]	二一、五〇
奉天製麻	[illegible]	[illegible]	一六、三〇
滿洲化學	[illegible]	[illegible]	四二、八〇
大阪商船	[illegible]	[illegible]	五二、七〇
同新	[illegible]	[illegible]	一五、五〇
日本郵船	[illegible]	[illegible]	六八、九〇
同新	[illegible]	[illegible]	二三、五〇
川崎造船	[illegible]	[illegible]	三三、三〇
東京電燈	[illegible]	[illegible]	六〇、二〇
大同電力	[illegible]	[illegible]	五二、八〇
同新	[illegible]	[illegible]	一三、四〇
東京地下鐵	[illegible]	[illegible]	一七、八〇
同新	[illegible]	[illegible]	一二、五〇
京阪電鐵	[illegible]	[illegible]	三七、三〇
同新	[illegible]	[illegible]	一二、二〇
同二新	[illegible]	[illegible]	六、一〇
日魯漁業	[illegible]	[illegible]	六一、五〇
同新	[illegible]	[illegible]	三〇、七〇
南滿瓦斯	[illegible]	[illegible]	六〇、三〇
大陸窯業	[illegible]	[illegible]	
新京建物	[illegible]	[illegible]	三一、〇〇
滿蒙毛織	[illegible]	[illegible]	一七、〇〇
新京倉庫	[illegible]	[illegible]	一〇、〇〇

南滿

治安の回復に伴ひ 各縣の財政好轉

安東省豫算健全性を帶ぶ

【安東國通】康德三年度安東省下各縣豫算は此程決定したが本年度總豫算額は三百卅萬二千八百七十六圓で此中五十一萬六千五百二圓は國庫補助費で他は各縣の税收其他自力收入によつて捻出されてゐる歳出の主なるものは

警察費　一、四五〇、〇七九圓
教育費　四〇一、七四九
各縣公署辦公費　四〇九、六五一

で治安の關係上警察が第一位を占めてゐる、更に豫算總額は前年度(半期分)に比し大體增減はないが注目すべきは前年度に於て國庫補助費が半ケ年で四十二萬七百七圓であつたのに本年度に於ては約半減の五十一萬圓餘であるが右は各縣財政が治安の回復に伴つて漸次好轉し健全性を帶びつゝあることを物語つてゐる

匪化防止のため 指紋法を適用

歸順匪善導に努む

【奉天國通】數次に亙る日滿軍警の大討伐に匪賊の殆どは地盤を覆へされ已むなく日滿軍に歸順を申出るもの最近著しく增加の傾向にあるが彼等の大部分は本心より歸順の意思なき爲監視の目をゆるめるに於ては再び匪化せんとするもの相當あり當局に於ては之等歸順匪の善導に努力してゐるが、今回これ等歸順匪の匪化防止のため指紋法を適用することとなり二月初旬より實施する筈である

六日頃開催 岡野助役推薦市會

【大連支社發】大連市助役岡野勇氏の任期は三十一日を以て滿了となつたので一旦辭任するが岡野氏助役推薦市會は大内市會議長の六日の歸連を待つて行はるゝに非ずやと見らる

鮮農集團部落十ケ所 東邊道に建設決定

—十一年度豫算に要求—

【安東國通】東邊道に於ける鮮農の移住に就ては過般來安東領事館に於て鋭意研究中であつたが、愈々一ケ所七十天地、一千名收容の集團部落十ケ所を建設するに決定之が費用七萬圓(土地買收費を控除した移轉建築費のみ)を十一年度豫算に要求實現を圖ることとなつた

土屋衞生課主任 辭表を提出

【大連支社發】大正十三年市役所衞生課に入つて以來四代の課長に仕へ衞生課の生字引として溫厚な人格とともに内外の信任厚かつた衞生課主任土屋淸人氏は二十九日午後岡野助役に辭表を提出した、之も丸茂市長の人事刷新の犧牲と思られてゐるが年度替りを契機として劍道二段丸茂市長の腕の冴は他にも波及するものと見られてゐる

瓦房店の火事

【瓦房店支局發】二十九日午後十時瓦房店川西平康里共濟一巷于連科方より發火し三戸半燒失損害約二千三百元、原因は昨今時別の寒氣の爲め溫度爐の焚き過ぎにより焚口安平に延燒し且つ當時家人の留守なりしため失火に至りたるものであるが號報により警務局員、守備隊、日本警察署、消防隊等馳け付け鎭火に努めたるが水道の設備なく且つ用水の利少きため非常なる困難の下に午前一時鎭火した、因に從來滿人間の火災に際しては彼等に防火的精神乏しく、傍觀の嫌であつたが保安係高橋指導官は消防方について特に意を注ぎありて事前に相當の訓練ありし結果今回の防火に日醒しき活動振りを見せた

瓦房店記者俱樂部 近く設立

【瓦房店支局發】二十八日夜瓦房店、在局の滿日、奉每、奉天、大新京、新京日日の各支局長は芦澤社會主事の招きによりキングに會合し歡談百笑裡に午後十時頃散會したがこれは瓦房店記者俱樂部設立する初會合で近く本式の俱樂部が創立される

△△△△△△

水豆對策協議

【大連支社發】本年の水豆は約八十萬キロトンに對し滿洲國、滿鐵でも之が對策に腐心し既報の如く滿洲國、滿洲中央特產協會が中心となつて對策を考究二十八日ヤマトホテルに於て滿洲特產協會理事、滿洲國實業部總務司長高橋氏を加へて滿鐵商工課鐵道部關係者が最後的協議を行つた結果前例に倣ひ一車、十五月程度の援助金を交附することに決定したが之に要する資金は百三十一萬圓程度で滿洲國、滿鐵で負擔することになつてゐる

設當局は其繁忙に構へて居る

吉鐵の親切週間

【圖們國通】吉林鐵路局では二月一日から向う一週間を親切週間とし左の指導目標の下に站從事員の旅客並に貨物に對するサービスの改善に全力を盡す事となつた

一、旅客扱ひは「旅するものゝ氣持ち」で
二、荷扱ひは「我がものと思へ」
三、電話の應答は「明瞭正確親切」に
四、電信は「迅速正確」に
五、ホームの淸掃は「徹底的にやれ」

吉林地區匪賊の 全貌判明す!

吉林憲兵分隊の活動

【吉林國通】吉林憲兵分隊の吉林地區特檢班は去る一月廿一日より廿四日まで四日間に亘り永吉、額穆、樺甸各縣境方面にはられたスパイ網を手操り匪賊首魁以下三十名を一網打盡に逮捕し嚴重取調べの結果、卅一日に至り左の如く吉林地區匪賊の全貌判明するに至り、更に猛活動を開始すると共に一部記事を發表した

昨秋來永吉縣南部縣境附近に出沒してゐた匪首九江軍及び占北野の合流匪約百四十名は去る一月中旬樺甸縣當山屯西方密林中に遁走潜伏中を〇〇隊に偵知奇襲されて大打擊を受けたが、辛じて逃れた首魁一味は農夫に變裝して松花江を上流に逃走、上記三縣々境方面の住民が反滿的思想を有するを奇貨として之を說得懷柔して嚴重なるスパイ網を構成ゐた、この事實を探知した當地憲兵隊川本軍曹は日滿軍數十名を指揮して去る廿一日拂曉嚴寒四十度を侵して松花江を南下し、目地的三縣々境附近の決死的討伐を敢行した結果、一味の首魁吳善棠こと際子(三八)以下三十名を一擧に縛し、爾來峻嚴なる取調べの進行により吉林地區の匪賊體が明白化され、更に猛活動すべく同分隊は俄かに活氣を帶びて來た

鐵路局醫院開業

佐藤院長の功績

【敦化支局發】鐵路局病院は敦化唯一の衞生機關にも不拘昭和八年八月支那家屋の改造の建設當時工務段の跡に開業中で病院とは全く名のみの營業所であつたので院長佐藤博士は右開設以來建物及設備の完備に專ら努力中であつたがその努力は報られ昨年八月附屬地の最適地に計築工事に着手撫順田中組の建築並に吉川組の給排水工事請負によつて同十二月末完成し直ちに移轉し堂々完備せる新築病院にて營業中であるが廿八日正午より同病院に於て官民百名を招き盛大なる披露宴を催した吉林鐵路局より局長代理として藤木福祉課長來敦し同氏の挨拶報告あり松井〇〇隊長の祝辭あり午後二時半散會非常の盛會であつた、斯した完備せる新建築の實現につき佐藤病院長の努力に對し局員は元より一般官民より非常に感謝されつゝあり

工事費は建物暖房給排水並に設備共拾萬圓を要し目下の陣容は醫員三名、事務員三、看護婦六名入院も三十名收容出來る事になつてゐる、尙本年は第二期工事として傳染病棟屍室其他附屬建物が增設される筈(寫眞は新築醫院)

北滿

全哈スケート大會 けふ擧行

【ハルビン國通】ハルビン體協主催の全哈スケート大會は愈々來る二月二日外國四道街のスタジオンで擧行される事となつたが、オリムピック大會で日本代表の活躍してゐる折柄とて一段とスケート熱を加へ各會社、官衙では應援團を繰り出す等素晴しい前景氣である、尙優勝者には領事盃市長盃が贈られる

哈市防護團 三月一日を期して結成

【ハルビン國通】哈市防護團結成は全滿各都市に既に防護團結成を見てゐる今日立遲れの形となつてをり市公署防空協會では作年末これが準備を進めてゐたが、愈々二月一日道裡總商會に於て第一回打合せ會を開催、具體的協議を進め來る三月一日盛大なる結成式を擧行する事となつた團員は現在の保甲自衞團の中より約三千名の日滿露人召集、之を警察管區十一分團に組織、本年九月中旬擧行さる防空演習までに充分なる豫備訓練を施すこととなつてゐる

大醬缸部落で 滿軍奮戰

【龍井國通】廿九日午後十一時頃安圖縣大醬缸部落及び同地滿軍兵舍に共匪約百六十名が襲來したので任排長以下兵三十名は敢然之に應戰、交戰五時間にして之を樺甸縣方面に潰走せしめた

この戰鬪に於て匪賊は死體六、長統二の外彈藥並に負傷者を遺棄した、滿軍側は任排長の重傷をはじめ戰死七名、重輕傷十三名を出し兵舍は全燒した、急報に接し安圖縣城より新澤中尉の指揮する滿軍は直ちに救援に出動、目下負傷者收容手當中であるが、今回の戰鬪に於ける滿軍の勇敢なる行動は各方面を感激させ間島地區司令部に於ても特に賞與の御沙汰を仰ぐべく手續きを執ることとなつた

尙鷹森隊長の指揮する安圖視察團一行は當時安圖縣城内にあつてその安否を氣遣はれて居たが幸にして無事なる旨入報があつた

圖佳沿線愛護村に 春耕種子 配布完了

【吉林國通】吉林鐵路局に於て本年度管下圖佳線沿線愛護村に配布せる優良春耕種子は大豆二九、五〇〇キロトン、小麥一四、四〇〇キロトンで現地の誠意努力により好成績を收めて十一日までに之が配布を完了した

東滿

どつと大豆の洪水 北鮮向の輸送增加せん

改正運賃實施後の景況打診

【圖們國通】結氷輸送期の昨今圖們站を經由して北鮮三港に向け輸送される大豆は主として奧地濱綏線、ハルビン方面のもので每日平均九十車位であるが之を昨年同期に比すると約三、四十車の減少を來して居る

此原因は滿鐵卅八日附で發表され國鐵の改正運賃が二月一日から實施されるのでそれ迄待機の姿勢をとつてゐた爲と觀られてゐる、從つてこの日はどつと大豆の洪水が北鮮目がけ押寄せるものと觀られ輸

外蒙赤化工作は かく成功してゐる!

最近の赤蒙國内一般事情 (上)

滿洲里會商以來外蒙共和國の存在は著しく世人の關心を惹くに至つたが、今茲に確實なる方面の情報を基礎に外蒙一般事情を紹介すると共にソ聯が如何に外蒙の赤化工作に成功してゐるかを述べて見よう

一、軍事一般

イ、徵兵制度

外蒙の舊人口は百三十萬と稱されたが共產政府の成立後急激な共產經濟への轉換及び反亂暴動の續發等に因る饑死、死刑、戰鬪に因る殺傷のため卅萬は減少されたものと推定される、而して推定人口百萬の外蒙は徵兵制(十八歲にして兵役義務を有す)を採り全兵員十五萬の國防軍を有してゐる

ロ、各地に於る軍配置

庫倫　兵員約五萬にして騎兵二個團、步兵一個團、砲兵一個團、機關銃兵一個團飛行隊二隊(一隊五十機編成)自動車隊二隊(自動車は各兵團合計二千輛)通信隊一、工兵一個團の組織であるが飛行隊長はソ聯將校で飛行操縱士の一割は蒙古人、自動車運轉士の三割は蒙古人二割は支那人で其餘はソ聯人である
ユクジュル廟　騎兵一個團飛行機二十機、鐵甲車廿輛
桑貝子　步、騎各一個團
達里崗崖　步、騎各一個團
西部方面の兵數は不詳である

ハ、教育

庫倫に士官學校があり、校長は蒙古人であるが、大部分の教官はソ聯人である、成績良好なる者は之をモスクワに留學させて居り、兵營内に於る教育は早朝六時起床午前中學課二時間、午後は練兵二時間の後技術工作又は演習を爲してゐる

ニ、兵器　步兵銃、騎兵銃、機關銃、野砲、山砲、鐵甲車、飛行機、被服、電氣機具其他機械工具等は皆ソ聯より購求してゐるが昨年六月ソ聯は飛行機廿機を庫倫政府に寄贈し來り、同時に庫倫、恰克圖間の自動車交通は甚だ頻繁で且飛行機は每日二機宛往來する、又ユクジュル廟、桑貝子、達里崗崖各地は常に庫倫より飛行機の往來がある

操縱士、教官等を派遣し現在庫倫上、空は之等練習のため每日爆音が響いてゐる

ホ、兵の素質　蒙古兵は行動稍々鈍であるが支那兵に比すれば遙に優り乘馬の如きは極めて巧妙である、大半は自動車の運轉、電線の架設等工兵の常識を持つてゐる、唯世界の事情には全然通ぜずソ聯を以て唯一の政治の良好な文明國と思ひ支那軍閥は蒙古を搾取壓迫する者なりとのみ思ひ込んでゐる、此排日排支思想は小學校より系統的に植付けられてゐるものである

二、日、滿、支及びソ聯に對する感情

イ、在蒙支那人　庫倫在留の支那人は支那新聞紙を見る事が出來ず只蒙古及びソ聯側の宣傳言論のみを耳にしてゐるので眞の日、滿、支關係を知る由も無く、絶へず歪曲された報道を聽いて眞實の姿と見てゐるが、庫倫在住の支那人は滿洲國成立と共に日本が黃色同族を援け東洋平和に邁進してゐることを知り、ロシア人に比すれば必ず良いに相違ないとしてゐる

ソ聯に對しては筆紙に盡し難い怨恨を有してゐることは言ふまでも無い、只兒童は支那人の學校が無い爲め止むを得ず蒙古側經營の小學校に入學してゐるが其の教育は露語及び蒙古語であつてソ聯は世界に於ける最良國家であるとし日本を飽迄敵國であると教へてゐる

ウエーブを長持させたい時

美容と工夫

キレイにウエーブをかけた翌日おぐしをおあげにならうと思つたら無造作に櫛でとかしてしまはないこと、それよりも先づ昨日のわけ目を大切にして、その通りに分け櫛でとかします。

◇……◇そして靜かにおぐしを横にわつてごらんになると、アイロンの後がはつきり浮いて參りますから、靜かに毛並を揃へながら、前のアイロンの跡に隨つてアイロンをあてゝゆきます。又アイロンの代りに目の細かい櫛を二枚用意してそれを組合せて、アイロンの跡に、あてゝもよろしうございます。

◇……◇又かなり昨日のアイロンがくつきり殘つてゐる場合でしたら、たゞ毛並を揃へるだけでも勿論よろしい。ただ、多くの方は昨日の櫛のあとをアイロンの跡もおかまひなしにとかしておしまひになるのでキレイにゆかないのです。又、マーセルウエーブの大敵は濕氣ですですから湯氣のたつてゐるところには、頭をかざさないこと、雨の降る日は、シブキのあたらない樣注意することです。

◇……◇入浴の際には手拭をかぶるか、ゴム帽子を作つてかぶること、しかし錢湯にいらつしやる場合は以上のこともお出來にならないでせうからネットを二重にしていらしたらいいと思ひます。又ウエーブのもち方はすべてアイロンをあてる場合のあて方によつて違ひます。即ちぬるいアイロンで幾度もくりかへしてあてることです。

寒い冬の夜長には！子供の情操教育

しんみりと子供と語り合つて下さい

この頃のやうな寒さには、子供は戸外で遊ぶ時が少く從つて親や兄妹たちに接近する機會も又多い譯ですから、かういふ時期は肉體上の訓練よりもむしろ情操教育を與へてゆくに適します。

改まらずに折りにふれて

しかし情操的教育と云ふても時に改まつた教育をするよりも、問はず語らず何時となく見聞きする自然の出來事から子供の心に影響するものの方がはるかに力強い結果を生む事が多いのです、ですから日常の出來事に親はよほど注意しなければなりません。

話は子供の理想と空想を

例へば神經のいらくしてゐる子供、多少でも心の荒んでゐる子供に對しては先づ面白いお話しを聞かせてやる事です、そのお話も殺伐なものでなく、子供自身の抱く空想とか理想とか希望に對して力強いヒントを與へてゆくやうな偉人傳のもの發明家の話や、勇敢な人の話、孝子の話といふ風なものを、話の筋に多少山があつて、感心するやうに折にふれ時にのぞんで話して聞かせます。

時には反對に親達が聞き手

又時々はあべこべに親達が子供から話してもらひます、夫れは大人の知つてゐる話でもよろしい、子供の知つてゐる感心な話を子供に話させるのですそして最後に到つて、子供自身の感想を聞いたり、大人がそれに對してその誰のどういふ處を手本にしなければならないかと云ふ事を教へてゆきます、それが自然に子供の心や行爲を啓發させてゆく事になります。

わが兒の爲に一日一回はぜひ

處が近頃の親達は、一つは生活に余裕がないためでもありませうが、子供としんみり語り、しんみりした話を聞かせると云ふやうな事が出來なくなりました、これは誠に遺憾なことです、我が子の爲めに一日に一回三十分間位でよろしいから、この頃のやうな多の夜長は、子供の就寢前に出來るだけ子供の心をやはらげるやうな話をしてやるやうにしなければなりません、子供がこの就寢前母親などから聞いた話が、どんなに心に影響し、大人になつても心の底へ殘されてゐるかは親自身が考へてみれば分る事です。

オヤオヤ俺ヨリカ、强イゾ！コレカラドウシタライイダラウ

ステーションへ戻ッテ警察へ訴ヘヤウ

オヤ！

ドウナスッタノヨ

今日の話題

△持統天皇二年の二月二月は新羅の國から使者が來朝して金銀銅鐵佛像、絹織物、馬、小島等とりどりの珍品八十餘種を獻上したと「日本書紀」に見えてをります。鐵の輸入されたのはこの時が最初とされてゐます。

△二宮金次郎がまだ十二才のとき貯へた貫銀二百文で酒勾川の堤防に松苗木を買つて植えたといふ逸話の日が、寬政十一年の二月二日でありました。この時の苗木は今は大きな松並木となつて遺德を深い緣のうちにたゝえてゐるのであります。

△昭和七年の今日は上海事變に於て我が陸戰隊が總攻擊を開始してをります。

△最後にこの日なくなつた人に行基菩薩がありますす。天平二十一年に八十二才で入寂しました。

素人でもこれ位は知つて欲しい

スグ病氣が判る！

斷診の舌

皆さんが醫師の診察を受けられる時に、醫師の檢溫や脈をみた後必ず舌をみられますね舌の變化によつて病氣の診斷をすることが出來るほど、診斷上

重要な

價値のあるものなのです。失づ健康な舌は紅色に多少紫色を帶び、表面は薄い灰白色で、フチになる程紅色增して居り一般に濕潤です。舌の運動は極めて自由自在ですが、外へ舌を出して震へることはありません。若しこれ等の狀態に異狀があれば病的であると思はねばなりません。即ち舌に灰白色、黑褐色等の厚い舌苔が現れた時は旣に內臟に何か故障のあることを示すもので、特に其の舌苔が灰白色で舌の全體を覆ひ、舌の後方にゆく程厚くなつてゐる時は

急性の

胃カタル、或は小腸カタルす、胃酸過多症、胃潰瘍、大腸カタル等の場合には舌苔のないことが多いので此等の病氣の鑑別が出來ます、時に胃癌、肝臟癌等の場合は、苔はあまり厚く覆ひませんが、舌の表面が赤くなつて乾燥して來ます。急性傳染病、殊にチブスの時は最初は灰白色或は褐色の乾燥した舌苔で覆はれて、まもなく舌の尖端部とフチは苔が剝離して赤裸の三角形紅色部が出來て來ます、舌のチブス三角との名さへあります。傳染病で猩紅熱の時の舌の變化は特異なもので舌苔はなく、舌の乳嘴（舌の表面にあるボツボツの細かい粒體です）がはれて、丁度

西洋苺

の表面のやうに深紅色を呈して來ます、又、舌が思ふ樣に廻らず、言語が不明瞭となり、或は舌を眞直に前方に出さうとすると左や右に傾斜したり又舌がびくく震動する樣なことがあれば腦神經の病氣があることを意味します。

ラヂオ　けふの番組

二日（日曜）（M・T・C・Y 新京放送局）

朝

六、三〇　建國體操（滿語）
六、五一　ラヂオ體操（東京）
七、一〇　氣象通報（大連）
八、三〇　子供の時間（東京）　管絃樂（解說付）　北滿物語　大進行曲　指揮　ニコライ・シフエルブラット　新交響樂團
九、〇〇　日曜勤行―京都淨土宗西山禪林寺派總本山禪林寺より中繼―　勤行　導師　管長大僧正　大西玄光　法話　三心の中至誠心に就て　大西玄光
九、四〇　趣味講座（東京）　最も邦人に適する南洋の高原地農業　飯泉良三
一〇、一〇　子供の時間（哈爾濱）（滿語）
一〇、四〇　大鼓　太平歌詞　唱　宋明元　絃子　李少軒　一胡　連俊和
一〇、五九　時報（東京）
一一、三〇　ニュース（東京）
一一、五〇　講演　―全日滿中繼―　滿洲國祝祭日に就て　滿洲國文教部禮教司總務科長　水島之亮

晝

〇、二〇　講談（東京）　劍毫主從の奇緣　田邊南龍
〇、五〇　掛合噺　彌次喜多スキーの卷（東京）　海老一　海老藏　海老一　由之助　海老一　新三郎　海老一　一丸　海老一　清軍
一、一五　ラヂオ・ドラマ（東京）　天晴れウォング　デビット・ベラスボ原作　早川雪洲　外大勢
二、五〇　經濟市況（東京）
三、〇〇　ニュース（東京）　引續き
五、〇〇　子供の時間（東京）　お話　世界忠犬物語　中根榮

夜

六、〇〇　ニュース（東京）
六、二〇　今晩の番組　氣象通報　明日の番組
六、三〇　國民の時間（滿語）　禮教與國家社會世道人心之關係　文教部禮教司長　張聯文
七、〇〇　歌謠曲（東京）　伴奏　日本ポリドール管絃樂團　：渡邊光子　：きみ榮
七、二〇　寄席中繼―東京神樂坂演舞場より―
八、三〇　時報・ニュース（東京）
八、四五　ニュース・氣象通報（滿語）　番組豫告（滿語）
九、〇〇　軍樂（奉天）

第一軍管區司令部軍樂隊　指揮樂長　張書田
一、協約戰爭
二、沙灘舞
三、法國軍進行曲
四、英國軍進行曲

九、二〇　舊劇　曹福升仙　協和俱樂部票友
九、四〇　時事解說（鮮語）　軍縮會議と各國の主張　滿蒙日報編輯部長　李有根
一〇、〇〇　北滿の時間（哈爾濱）

子供の爲の管絃樂　前八時卅分　東京から

新交響樂團　指揮　ニコライ・シフエルブラット

今日は昔から有名な歌劇の中から三つの美しく面白い名曲をお送り致します。

一、歌劇「セビリアの理髮師」序曲　ロッシーニ作曲

ロッシーニといふ人は今から百四十四年前にイタリアのペザロといふ所で生れ、名高い「ヴイルヘルム・テル」などのやうな立派な歌劇を澤山表した偉い作曲家で、その頃の人々に「ペザロの白鳥」などといふ綽名をつけられたさうです。この「セビリアの理髮師」といふのはスペインのセビリアといふ町に起つたお話をもとにして作つた二幕の歌劇です。その幕開きに演奏される序曲で、美しい、又輕快な音樂です。

二、歌劇「ホフマン物語」拔萃曲　オッフエンバック作曲

オッフエンバックは百十七年前にドイツで生れ、フランスに國籍を置いてパリでなくなつた人です有名な「天國と地獄」といふ喜歌劇もこの人が書いたものです。この歌劇はホフマンといふ若い詩人がそのお友達を集めて、面白い夢のやうな三つのお話をして聞かせるといふ筋で、そのお話を美しい音樂を澤山使つて三幕の歌劇に作りました、三幕のほかに、ホフマンがお友達にお話してゐる場面がはじめと、終りとについてゐます。こゝではこの歌劇の中から美しい音樂をいくつも選んで演奏致します。その中には名高い「美しき宵」といふ船唄もあります。

三、歌劇「アイーダ」大行進曲　ヴエルディ作曲

ヴエルディは今から百二十三年前に、イタリアで生れ、八十八才でなくなるまでに、大きな歌劇を澤山作り、今でも世界中でヴエルディの歌劇が一番多く上演されるさうです。「アイーダ」は、今から七千年も前の大昔、エジプトとエチオピアとの間に起つた戰爭の時のお話しをもとにして作つた四幕の歌劇で、こゝで演奏する曲は大勝利を得たエジプトの軍隊が男ましく凱旋して來る所で軍樂隊が奏する壯大なまた美しい行進曲です。

出でましたる人氣者

東京神樂坂演舞場より中繼【後七・二〇】

柳屋金語樓　桂小文治　春風亭柳枝　春風亭柳好

一、藪入　春風亭柳好

明日は藪入りで奉公に行つてゐる伜が戻つてくるといふので親夫婦は喜びのあまり夜中から起きて歸つてきたらあれを食はせ、これを喰べさせろ、どこへ連れて行こう等と仕度をし父親は何度となく表へ出てはまだ來ないか、もう來るだらうと待ちこがれてゐるやがて朝になると伜が戻つてきて「お父さん、お母さん御無沙汰しました、お變りはありませんか」と行儀正しく挨拶をするので、父親はたゞもう嬉し淚にくれて伜の顏も眞向に見ることも出來ず「へい有難うございます」等と頓珍漢の挨拶をしたりするといふ、親子の情愛のうちにおかしみのあるお笑ひの一席。

二、狐つき　春風亭柳枝

道樂者の若旦那が勘當になり伯父さんの許へ詫言賴みに行くと伯父さんは再三のことなのであぐねてしまひ、一策を案じ、親父が稻荷樣にこつてゐるから狐つきの眞似をして行き詫びろと敎へる。若旦那は馬の糞を饅頭にしてそれを手土産にぼんやりした姿をして親父のところへ歸つて行くと、親父は日頃信仰する稻荷樣のことなのでびつくりする。若旦那は得たりとわしは穴守稻荷の使ひ姬だといひ「先日使つた三百圓は伜が使つたのではない、わしの家來けん族が使つたのぢやによつて近日中に三倍にして返して遣すからもう二百圓ばかり貸せ」

三、英語の本屋　桂小文治

ある緣日の夜店でくだびれた洋服を着込んで新聞紙大の紙へあやし氣な文字を書きなぐり、誰でも知つてゐるやうな英語の單語をならべたてゝ英語の本を賣つてゐる。やがて一わたり賣れたので本屋先生はおでん屋へとび込んで一杯飲み、すつかりいい氣持になつて再び店をひろげ商賣をはじめたが、今度はアルコールがまわつてゐるので、たゞでさへあやし氣な英語がろれつがまわらないので滅茶苦茶になつてしまひ、エアーシップを煙草、ゼントルマンを金を使つて僞される男をゼニラレマンといふ、お父さんをライスカレー、お母さんをデパートメントストアといふ等と大脫線をするといふお笑ひ

四、里歸り　柳家金語樓

田舍から勉强の目的でやつて來て學校を卒業し、月給を取るやうになつたので、斷ら…しい女を妻に迎へ、やがて子供が生れて三年經つてから、はじめて田舍の親父に子供が先月生れたと知らせた。ところが親は孫の顏を見たいといふので夫婦はモダン里歸りをすることになつた田舍へ到着して妻君と子供は親達に面會すると子供が四才にもなつてゐるので、親「これが先月生れた子供かい。おれはまた貴女の妹さんがと思つた」子「お祖父さん今日は」親「おやおや生月生れた子が口を利くよ」妻「だつて「お父さん」スピード時代ですよ」親「なる程スピード時代だけど東京の子はませてゐるね」

お料理獻立

燒葱の鳴戶卷

只今はお葱の美味しい時でございますから、太いいゝお葱を手に入れてお料理致しますと宜しうございます

（材料）（五人前）大根太いもの一本の四分の一、豚肉（四十瓦程の巾廣い）五切　葱極く太いもの、二・三本、乾瓢少々、醬油三勺、味淋三勺、片栗粉茶匙一杯

一寸位の葱四、五本を芯に豚肉を卷き桂剝きの大根で卷き乾瓢で、結び深鍋に入れて湯煮し煮立つて味をつけて含め煮として器に盛り汁に薄葛してかけて供します。

歌謠曲

渡邊光子さんときみ榮さん

後七時東京より

（一）……きみ榮

（イ）三味線やくざ　佐藤惣之助作詞　阿部武雄作曲

冴えたお前の音締ゆえ、末は女房になりたいと、願をかけたもわたしから、ほんに女子はあくしようもの

好きな勝負や茶わん酒、止めてわたしが投島田更けりや泣けます三の糸、ほんに女子はあくしようもの

永の別れのこの宵に、主が音締をしみじみと、聞いてゆきたやあの世まで、ほんに女子はあくしようもの

（ロ）戀の蝶々　西岡水朗作詞　阿部武雄作曲　細田定雄編曲

來るか來るかの、み船は見えずむせぶ想ひに長崎の、海は夕凪潮ぐもり、アレサ花か淚か波に散る

戀にや初心のニッポン娘、生命までもとあげたもの、濡れた情はいつはりか、アレサ花か淚か波に散る

港ながめて異人館の窓に、昔想へど飛べもせず、ひとりお蝶のしのび泣き、アレサ花か淚か波に散る

（ハ）大江戶繪草紙　宮本吉次作詞　鳴瀨純平作曲　山田榮一編曲

主は今駒形あたり、ほとゝぎす啼きゆく空の月あかり月あかり、夜の大江戶忍び逢ひ

花の雲鐘は上野か淺草か、合圖の鐘はどれぢややら、どれぢややら、夜の大江戶忍び逢ひ

濡れて立つ相合傘に、ふりそゝぐ、灯ともし頃の小糠雨、小糠雨、夜の大江戶忍び逢ひ

散りかゝるほつれ毛うれしより添へば、鹿の子の帶もゆるみがち、ゆるみがち、夜の大江戶忍び逢ひ

添ふてゆく大川端の、戀の灯になまめく水も艶模樣、艶模樣、夜の大江戶忍び逢ひ

（二）……渡邊光子

（イ）椿姬の唄　矢野目源一作詞　山田榮一作曲

薔薇の花散る、夕まぐれ、はじめて君に、抱かれて、戀のワルツの夢ごころ

優しき人と、知りそめし、月の光りに、身をよせて、誓ひに熱き、くちづけに、吹く微風も甘かりし、二人の夜を、誰か知る

いのち捧げし、君ゆえに、淚にかざる、白椿、病みて想へば、まのあたり、幻に見る、なつかしさ

（ロ）愛の鞭　藤田まさと作詞　ポリドール文藝部作曲　細田定雄編曲

喜び合ふも苦しむも、はかないものと知りながら、あなたの弱い罪の子は、ひとり昔の夢を見る

やさしき愛のふところで、樂しく過ぎしあの頃を嵐の庭にいまもなほおもひ出しますお父樣

淚の淵は深くとも、希望の綱のある限り、戰ひましよう越えましよう、父娘を結ぶ愛の鞭

（ハ）白樺越えて　松坂直美作詞　山田榮一作曲

招く銀嶺嬉しいぢやないか躍る心に若さは燃ゆる、行こうよ行きませうスキーでね、銀のスロープ丘越えて

雪がつもれば心が勇む、踏むや處女雪波うつ血汐、逢ひに行きませうスキーでネ、多のつばくら元氣よく

見事とべとべ風けつて、胸は潑剌ちる雪げむり、ジャンプ、テレマーク、スキーでネ、はねてをどれば氣も朗ら

暮れりや灯がなつかし戀し麓溫り町あの娘の瞳、戻りませうよスキーでネ、森の白樺丘かげへ

文藝

大宮權平氏著 滿洲帝國環境地帶要圖について

山口愼一

昨年末、刊行を見た大宮權平氏の苦心に成る掲題の地圖について御紹介し且つ推選したい。

私は蒙古事情研究會員としての氏のこれまでのお仕事を知つてゐるだけであるが、聞けば同氏は日獨戰爭當時に青島に在つて當時の軍政部の仕事を助けられた方で北支那の實狀に就いては限なき程の實地踏査による知識を持たれてゐる由である。

いま滿洲帝國教育會より發行された上記地圖を見るに、現下の世界的大問題である北支殊に内外蒙古について最も信據すべき現勢を漢字を以て記入された點にその顯著な特徴恐らくは本地圖の無比性たる長所、われらの利用價値が存すると考へられる。日本の新聞などが時流にあふられてエチオピア地圖如きを賣りつけたのは滑稽な狙ひ所の間違ひだつたと言ふべきであらうなほ、ソ聯についても漢字の記入があるのも他のありふれた地圖と異つて特殊な用途に役立つであらう。著者はソ聯並びに外蒙については資料新しくないため必ずしも正鵠を得ず後日の補訂を約束してゐられる、殊に事態の推移の急テンポであるこの際に、われらはまた近い日に書き變へられた東洋地圖を見るを得るであらう。（一、三〇夜稿）

ノート

「露西亞墓地」

公主嶺島崎曙海君の個人誌 讀んだら鼻でも噛んで捨てゝ呉れと言ふのであらう。極粗末な塵紙綴には恐入つた。

輯中作品では、西村憲夫君の『鮎』と川島豐敏君の『海峽』が佳作、大體に粒は揃つてゐる。

後記中滿洲の詩人にいゝ詩人がゐないとの斷定には反對である。試みに大連で出てゐる『謁』にしても『作文』中の諸詩人にしても露西亞墓地と比較出來ぬ佳作を光らしてゐる。斯した斷定はもつと謙虚であつて欲しい（由良武己）

「一家」

『作文』の改題を目論んだが許可にならなかつたとか、これはまさに一家のやうな『作文』同人諸君の小ぎれいな小誌である。

めいめいが、思ひ思ひのことを書いてゐて、それだけの面白さはたしかにある。文藝文化のことに熱心な同人諸君の精進も尊敬させられる。それでゐて一寸近づきにくい垣が感ぜられるのは何故か、それは同人諸君も考へていいことであらう。

滿洲のやうな定期刊行物についても制限のある所で、許可されてゐるから、といつて、『作文』の大衆化を圖らんのはどうであらうか。書店にも碌に出ず、結局自慰的なものに止まるおそれがありはせぬか。まあ、更に躍進するやう期待しよう。（T・O生）

國都鼻唄

桃北好澄

閉館をまちて集へる馬車の群れきほひ犇めく夜霧のなかに

夕霧の巷にひそみてしづかなる列ぞと思ふに放つ聲ごゑ

スカイサインの文字つばらかに冴えにつつ寒いさぎよき夜空なりける

馬車ひとつ駛りゆきたるスクエアの夜風に佇ちて灯す煙草を

己が仕事に胸燃しつつあり經ると書きてやるなり病む父のへに

朝の目覺めにひるむ思ひのなかりしを一日たのみてかくは果てける

凍天のしんとしづまる道に會ひし寒行僧はわれを知りゐき

此の道に直向きにして悔ゐざりし日の劇しさよ今も湧き來よ

師の歌を讀まむと屢々力もちて書店にゆきし日を思ひいづ

夕刊を終へて暫くいとまあり秋櫻子俳句選とり出でて讀む

熊公文藝論

水島芳靜（投）

渡り島の徒然から、一月二十六日夜、記念公會堂グリルに開かれた、新京日日新聞社主催の文藝座談會に、其の末席を汚して見た。

會する者司會者以下十八名仲々眞摯な態度であり効果は後日の問題として、頗る和やかな會合であつた。

席上司會者から、卓絶せる文藝論や、滿支に於ける刊行雜誌の紹介もあり、更に列席諸氏からの文藝論等もあり、等しく滿洲に於ける殊に新京に於ける文學方面の指導機關に乏しき事を慨歎して居られた。

渡滿日尚淺く、未だこれ等の調査を濟ませてゐない筆者には、これを云々する資格はないが、事實とすれば甚だ心細い次第である。

近年東京に於ては、眞に各種の文學形式論が鬪はされ、曰く身邊小説云々、大衆文藝價値論、純文藝至上主義等々々、仲々以て賑やかな事であり、餘焔は今尚燃えて果は地方にまで及んでゐる。

もとより批評は各自の思想と鑑識に依るものであるから之は自由ではあるが、私は根本論として餘り理屈は要らぬと考へる。

論者或は文藝に對する冒瀆であり、異端者であるといふかも知れないが、私は文藝は藝術品である前に、先づ人間生活の潤ひであり心の種であつて欲しいと思ふ。

文學が生活をリードするか生活が始めて文學に依つて表現されるか、この主從關係は各時代に依つて其の立場を異にするのであるが、眇く共現代の如く、ジヤアナリズム全盛の時代に於ては、文學はそれに依つてリードされる一の流行品の感がある

従つてそれには殊更に文藝作品たらんとする作意の多分にふくまれたる無理がある。食はんが爲の作家や批評家は知らず、生活の潤ひとして文藝を愛好する諸氏にとつては、敢てこれを眞似、或はリードされなければならないといふ理由はない。新京に居て、銀座文學を眞似なければならぬ義理が何處にあらう？

私は文藝が人間生活の潤ひである以上、當然各自民族の生活から生れ出た文藝にこそ偉大なる價値があると思ふ。

往年乃木希典閣下が、陣中にて詠まれた、「山川草木轉荒寥」の詩を口誦む時、誰か肺腑を突かれぬ者があらう？

雲井龍雄「棄兒」の詩を吟ずる時、人間現在の苦惱に泣かぬ者があらうか？

更に又「妾しや大島御神火育ち胸に煙りは絶へやせぬ」近年三原山自殺で一躍有名になつた伊豆大島で、彼のなよくとなびく御神火を眺め乍悲しきメロデイに托して歌ふ島のアンコ（娘）の大島節を聞いてゐる時、現實の生活から自然に生れ出た藝術の如何に偉大なるかを知るのであるかるが故に私は當然滿洲には滿洲特有の文藝が生れ、五族協和の民の心の糧となり、疲れた神經のオアシスとなつてくれる事を望んで止まぬものである。

私は近頃月の良い晩など、良く馬車に搖られて軍司令部の方まで月見散歩をする事がある。

青白く雪丘を照らす、宇義通り凍てつく高原の月、これを眺めながら馬車に搖られて行く氣持は正に詩の境であり一幅の名畫である。

青白き文學青年の感傷と云ふ勿れ。

大いなる大自然の極致にふれたこの境地こそ、我々に何を訓ゆるかを知るべきである

先夜もその歸るさ、不思馬車上に詩を口誦んでゐる時、馭者も赤釣り込まれたかハーモニカを吹き出した。

私はトタンに嬉しくなつて「おゝニ呀好々」と、いとも怪し氣な滿語で賞めてやつたら彼氏恥し相に「我的小輩一樣」と云つてほゝ笑んでゐた。

教養乏しきこの馬車夫に、又この藝術心の芽生えがあるのである。

今健やかに伸びゆく新興滿洲國に、五族協和の民の心の潤ひとして、健全雄壯なる、大陸的王道文藝の發生せん事を私は切望するものである（三・一・二八夜）

學藝消息

△雜誌『文學界』では匿名寄附に基き同誌賞年一篇千圓及び月次賞百圓を贈ることとなり月次第一回賞は小林秀雄氏「ドストエフスキーの研究」に贈つた

△近時軍歌、會歌等の募集が盛んだが東京で近く各種の會歌、社歌等の入選作を集めた一本が出版される

△外村史郎氏 文化集團社から譯著『社會主義的レアリズムの問題』を出版した

△立野信之氏 長篇小説『流れ』をナウカ社から近刊

△佐藤岩之進氏（協和報）目下大連方面へ旅行中

△池邊青季氏 鳳凰城より近く歸京

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△大亞細亞（二月號）松浦喜三郎「支那の政治と輿論、知識階級」は現在の局面に於いて特に一讀に値ひしよう、西北榮久「大亞細亞主義に反對の言論」洲崎吉郎「審陽、西豐兩縣の西村制度」花園飽三「北國線概況」等（東京市麹町區内山下町一ノ一、大亞細亞建設社、三十錢）

△僕の見た台灣、樺太（小生夢坊著）隨筆集だが、植民文學の一形體たらうと期したのに著者獨自の性格が躍如としてゐる（東京市京橋區木挽町一ノ二三、日滿新興文化協會、一八〇錢）

△水代謝の生理及び病理に關する實驗的研究（小杉虎一博士報告）啓明會紀要の第十八號である（東京市京橋區槇町三ノ三、北隆館、一〇錢）

△北支那公論（二月號）高木翔之助「地方分權の擴大と支那の統一强化」の外天津草分け座談會、開灤炭鑛物語其他（天津日本租界松島街二、北支那公論社三〇仙）

防空氣球見學演習 けふ大同廣場で擧行

喫煙、撮影の嚴禁事項に注意 市民防空思想徹底へ

國都市民に防空思想を徹底させるため滿洲防空協會ではわざ／＼千葉氣球隊から將校以下十五名を迎へ防空氣球見學演習を擧行すべく準備中のところ準備萬端整ひいよ／＼二日午前九時三十分から大同廣場に於て行はれることゝなつた、當日見學者は午前九時二十分までに所定の位置につき見學中は左記各項を嚴守しすべて當局者の指揮に從ひ決して個人行動に出でざるよう特に注意されたいと

△見學注意

(一)見學者は午前九時二十分までに所定の位置に集合すること(二)見學者は係員の指導に從ひ濫りに所定の位置を離れざること(三)氣球操作中は喫煙又は火氣取扱は嚴禁(四)寫眞撮影は地上五十米以上昇騰したるとき普通の寫眞機にてなす事、地上に定置中及望遠レンズの使用撮影は嚴禁(五)警戒線以内には絶體立ち入らぬこと

△見學者位置(一)來賓は國都建設局(二)婦人團體は外交部(三)附屬地防護團は氣球上昇地の南方外交部寄りの地(四)特別市防護團は南方國都建設局寄りの地(五)日人學生團は同じく東部(六)滿人學生團は同じく西部(七)一般見學者は同じく北部

兒童健康相談に 保建所奉仕

市民の健康相談及び育兒相談所として廣く利用されてゐる關東局保健所は從來一般官廳とひとしく日曜日は休日となつてゐたが市內各學校の通學兒童の中には健康相談の希望者が澤山ありながらその希望に副はれなかつたが今回この不便を除くため左の通り毎月第一日曜日午前十時から正午まで無料で兒童の健康相談に應ずることゝなつた主なる相談事項は

(一)健康增進法(二)虚弱兒童(三)發育不良兒(四)徵想兒童(五)結核相談(六)寄生虫(七)其他傳染病豫防

宛ら醫師恐怖時代 墮胎事件また一件

十四少女事件で端なく暴露

既報＝十四歲少女の墮胎事件については新京總領事館檢事局で關係者を收容し下田檢事々務取扱の下で鋭意取調でを續行してゐるが同事件の發覺とゝもに端しなくも東三條通某醫師並に蓬萊町某醫師等が情を知り數人の婦人に墮胎手術を施した事實を探知したので同局では一日午後にいたり俄然緊張し關係者を續々召喚し深更に亘つて取調べを開始した、關係者は多數ある模樣である、仄聞するに墮胎された婦人はいづれも不義の種を宿したものであると

老長春人の鼻息軒昂 長春會盛況呈す

二十年會も合流次回は五月

既報新京に於ける第二回の長春會總會は昨一日午後一時より記念公會堂階上大集會室に於いて開會した、この日出席者百餘名、得丸幹事開會の辭を述べて長春會の由來を說明

奉天立川警察署長よりの祝電を紹介、二時宴會に移り、開花、曙、少女歌劇の餘興あり

その他八千代館、モナミ、マルセーユ、富士等より應援あり會員の談論風發、鬮きは盃家屯時代より三十二年に及ぶ老長春人の意氣大いに揚つたなほ次期幹事に四戸、田中、小松、得丸、荒川、後藤、十河の七氏を推薦、又以前より存した二十年會の合流を定め次回總會は家族をも含めて更に盛大に五月頃開催することに決し五時過ぎ散會した

少女歌劇一行 皇軍慰問

一日から開演した東京少女歌劇一行は二、三兩日午後一時から公會堂で軍隊慰問をなすはずで、併せて一般にも公開されることになつた

警戒犬初手柄

麥粉泥棒滿人を樂々生捕る 驛構內のデルフ君

新京驛では既報の通り客年末から構內における盜難豫防のため優秀セパート五頭を放つて警戒してゐるが三十一日午後七時三十分ごろ線路方渡邊義男氏が愛犬デルフ號をつれ警戒中デルフ君が停留貨車下に潛伏してゐる怪しげなる人影を發見主人に告げるので渡邊氏が誰何すると突如逃走しやうとするのでデルフ君を放つとデルフ君は急追擊して忽ち之に咬みつきふり廻して主人に引渡した犯人は奉天省生れ住所不定の張終烈といふ滿人で麥粉袋入りの石炭二袋を貨車からとり出してゐた、これが新京驛警戒犬の初手柄で驛長は直ちにデルフ君の表彰方を鐵道事務所に申請した、

寫眞 長春會の盛況

なほ警戒犬を放つて以來附近の徘徊者も減少し大豆、石炭などの盜難事故も著しく減少好成績を擧げてゐる

寒行の喜捨淨財を 防空施設に

五老女の美擧に絶讚

昨一日室町一丁目十七番地白和佐浦代(六五)さん羽衣町二丁目八番地ノ四直崎美滿(六五)さん和泉町一丁目一番地吉田キク(五五)さん露月町三丁目六十五番地ノ二松田シズ(六四)さん錦町二丁目八番地ノ二井手キク(六二)さんの五名は新京署を訪れて去る十六日から三十一日まで十七日間寒行をして各戶であげられた淨財五十一圓三錢を差出し、防空施設費へといつて同署保安係へ獻金手續き方申出でた

家計を節約して 仝じく寄附

市內梅ヶ枝町一丁目六番地待合天昇こと山田庄藏氏一家(三名)は昨年十一月一日から去る三十一日まで三ヶ月間日常生活の冗費を節約蓄積した金三十圓を一日午後新京署に持參し

これは少しばかりですが防空施設費の一端に加へて下てい

暗殺の動機は 陸軍首腦部への憤滿

きのふ永田事件第三回公判

【東京國通】永田事件第三回公判は一日午前十時廿五分より第一師團軍法會議法廷に開催された、特別傍聽席には堀第一師團長、香椎東京警備司令官等の外横須賀鎭守府小畑法務官、參謀本部石原課長等姿を見せ又この日は特に各聯隊から中、少佐の中堅軍人多數ズラリと緊張の顏を列べ注目を惹いた

佐藤裁判長立つて先づ被告相澤中佐に型の如く姓名を訊ねた後杉原法務官の訊問に入る

杉原法務官　この前の公判廷で永田中將殺害の原因及び動機を述べたが、更にその心境を充分述べよ

相澤中佐　前回通りです、本日は御許しを得て次の事を申上げ度い

と前提して

永田閣下は惡魔の總司令部かく世の中が惡に向つてゐると思ひ大逆の楅軸を絶滅して昭和維新の大業を翼贊し奉らうと思つたのであります

と言つて話を外らし

私は決行後永田閣下の片腕として働いてゐる根本大佐と握手した時その態度を見てこれを永田閣下の幕僚が自分の惡かつた事を悔悟してゐると思つたが、其後の取調べで根本大佐と會つた時に裏切られたと直感し恐る可き惡の手は益々伸びてゐると悟つた

次で獄中に來た端書を讀上げて、自分の行動精神は誤り傳へられてゐる事、自分の考へてゐる事が現在不可能なる事を漸次認識するに至つた事、更に石原莞爾大佐から自分の考と一致する人でなかつたと悲觀し

る事を痛感しては獄中でも眠れず、遂に齋藤內大臣に親展書を書いたが之は法務官に許されなかつた然し滿井中佐の提言を聞いて更に一層元老重臣財閥官僚の惡の手が延びてゐると思つたと獄中の心境を披瀝した上父親の人と爲りを述べ公訴狀を取上げて

「國體の缺陷云々」と書いてあるが之は國家主義の相違である、青年將校は國家社會主義ではなく尊皇絕對であります、又「所謂國家革新を確認し」とありますが「所謂」の文字はこんな所に使ふ可きではありません、私は茲に改めて青年將校とは何かといふことを申上げねばなりません

とて青年將校の風潮を語り「直接行動も亦辭するものにあらずとなし」とは何事か、之は青年將校を侮辱するものだと大いに叱咤し、更に公訴中の「國體觀念」陸軍の情勢改革を決行せざるべからずと思惟し同氏の言葉により等につき一々反駁、次で眞崎教育總監更迭問題に及びこれは明かに統帥權干犯であると斷じ、眞崎總監の人と成りを詳述した後

相澤中佐　渡邊總監には七月十一日福山の巡視に來られた時停車場でお目にかゝりそこで直感した事は勢力絕倫ではあるが其他は總て期待を裏切られた、そして渡邊總監の車中に於ける談話中「陸軍の統御には贊成だ」及砲兵學校に於ける訓示中「陸軍は陸相を中心として團結すべし」等から見て總監は全く天皇機關說を持するものであり又首相の國體明徵訓示中の「政府に協力せよ」も機關說である

とて陸軍首腦部から政府の態度まで徹底的に批判を下し昨年眞崎大將を伊東に訪問した折同大將は不在であつたが松井大將は伊東の某別莊で重臣等と會合してゐると聞いたと述べ、永田中將が重臣官僚と款を通じてゐると斷じ、最後に北一輝等との交涉の點を述べて十一時五十五分休憩

鐵山刺殺の狀況を 詳細に陳述

—女學生の血書に感激—

相澤中佐の公判は一日午後一時五分再開、劈頭第一日以來沈默を守つてゐた特別辯護人鵜澤博士立つて

私は大體審理の終りに述べさせて頂くつもりでありますが突如卅一日二名の女學生が師團司令部を訪れ被告に渡して欲しいと血書の書き物を渡して行つたからとて美濃紙大の血書を取出して裁判長に渡す、裁判長一讀して被告に渡せば相澤中佐は

と書いた血書を暫し默讀暗然として淚を流し聲も出ない、次で杉原法務官「午前に引續いて述べよ」と促す

相澤中佐　昭和七年二月上海事變の際藤井少佐が敵前に墜落戰死した時は西田稅方に居合せた菅波、安藤、澁川、大藏、佐藤の諸君等と對談中であつたが藤井の死を聞き一同深い憂鬱に閉され寫眞を飾つて哀悼したことがあつた

と淚を呑む、次いで公訴狀內容の檢討に入り

相澤中佐　警備室に侵入云々とあるは誤りである、侵入の如き亂暴はしない、私はかねて劍道を以て皇國に奉公しやうと思つてゐたが、永田閣下を一刀兩斷にしやうとしたのは私の重大な失態であつた、人と人と接近した場合は刺すより他に手はない、「と刺しこそ必要だと痛感した、このことを戶山學校で大いに敎へねばならぬ

と永田局長を刺した有樣を兩手で詳しく說明する

相澤中佐「永田局長は仰向けに顚倒し」とあるのは甚だ怪しからぬ、軍人はヒックリかへらぬ、倒れたのだ

永田閣下の爲めに辯明して置く、又「新見大佐を傷つけ」といふのは偶然に傷つけたので申譯けないと思つてゐる、然し陸軍の爲めには何も考へない新見大佐の如きは番犬に外ならない憲兵、警官は自分の見る所では遺憾の點が多い

とて慨嘆し

自分は此の現狀を訴へるため又今の內府齋藤實子が眞崎總監更迭に干涉した不法をも併せて齋藤子に提書したい、親書の差出しを願ひ度い

と法務官に願出れば杉原法務官「後でお話しやう」と輕く押へる

相澤中佐　軍は今や重大時期に直面してゐるとの重大時期にある事にも目醒めず藤山聯隊長の如きは日蓮を拜み太鼓を叩いて「俺は國家は救はれる」といふ自己催眠にかかつてゐる哀れな人である、青年將校にケレンスキーの如き果敢な者が出て來たならば一刀兩斷にするであらう、兎も角健全なる青年將校こそ皇國の護りであり國家を泰山の安きに置く存在である、一事の不祥事、流血の慘事があつたとしても之は大事の前の小事で仕方がない、皇軍は飽く迄一體とならねばならぬ、官民軍總べていてところを直し昭和維新の大業に對し翼贊の責を盡し奉る事を祈るばかりである

永田閣下の死に對しては其犧牲となられた事を尊く思ふのである、遺族の方に對してもお氣毒に思ふ、尊王絕對は宗教ではない　天皇陛下に對する信仰である凡有るものは尊王絕對でなければならぬ、幾分なりとも懺悔して　天皇陛下の赤子にたちかへれ

と大聲を擧げて絕叫し約一時間餘に亘る大熱辯をふるひ午後二時五分一旦休憩

證據品による 補充訊問

三時五分再開、一旦事實審理を打切り證據品による補充訊問に入り、七月十八日偕行社で書いた親書につき質し、次で杉原法務官より

相澤中佐が福山から上京の途中車中で認めたものと、八月十二日朝最後の決意を書いたものとについて申述べる事はないか

と問へば

相澤中佐　恥かしいやうですが何んだか自分が神に近づいた樣な氣がして何も云ふ事はありません

と答へ

杉原法務官　他に述べる事はないか

相澤中佐　今のところありません

之で訊問を終り午後三時五十二分閉廷した、次回は四日午前十時より續開の筈

建國祭の華 建國大行進の準備進む

來る二月十一日建國祭の行事につき主催者敎化聯盟では着々準備を進めてゐるが當日の華と云はれる建國大行進には各學校、一般團體、一般市民等萬餘の大繪卷がくりひろげられるものと見られてゐるが同大行進には電々會社、電業公司より各一千名づつ參加すべく一日地方事務所へ申込みがあつた

關東局員に 歐米事情講演

既報新歸朝の關東遞信局經理課長近藤儀一氏は數日前來三十一日夜は新京中央局にて遞信從業員に一場の講演をなし多大の感銘を與へたが一日は午後より關東局會議室にて關東局員に對し約二時間餘に亘り歐米各國の現況と我等の進むべき動向につき氏獨特の熱辯を振つた

驛構內食堂 地下室臨時移轉

新京驛構內食堂部では擴張工事のため二日午前中で營業を打ち切り今後竣工までの約四十日間を驛地下室(元敎育室)で營業を續行する

大信洋行熊崎氏

日本橋通株式會社大信洋行新京支店建材部主任熊崎淸三氏は大連出張中急病にて大連滿鐵病院に入院專ら加療中の處さる三十日午前一時三十分永眠告別式は來る三日午後三時新京曙町大正寺に於て營む由

全滿無段の勇士競ふ 霸權は誰に？

けふ無段者團體對抗柔道大會

新京滿鐵運動部柔道支部の本年劈頭を飾る第三回全滿無段者團體對抗柔道大會は二日午前九時から新京商業學校講堂で大連滿鐵育成學校を初め四平街滿鐵道場部、新京電業公司A、B、新京商業學校A、B、新京中學校A、Bの九チームが參加し華々しく擧行される開會勝頭役員選手の入場ついで會長代理野村社會主事の開會の辭終つて前年の優勝チーム新京商業學校A組吉田主將から榮へある優勝旗、同カップの返還、つゞいて審判長から試合上の注意後、試合の火蓋は切つて落される

優勝チームに 本社メタル

なほ本大會優勝チームに本社から優勝メタルを寄贈した

公學校の 日語專修科募集

新京室町公學校では左記要項により本年度日語專修科生を募集する

一、修業年限　一年
一、募集人員　五十名
一、入學資格　高級小學校卒業以上の者
一、募集期限　自二月十日至二月二十九日
一、試驗期日　三月三、四兩日午前九時
一、試驗科目　算術、國語、作文、身體檢查、口頭試問

尾上町の拳銃强盜出現以來全く不眠不休で犯人搜査に全力を盡してゐる新京署司法係刑事連は三晝夜一睡なしの大活動ぶり、中にも池田刑事部長は五尺六寸の長軀を引提げ搜査本部に頑張つて若い刑事たちを督勵してゐるが、凹んだ上に凹んだ眼をギョロ／＼やつてきのふから聲さへ出なくなり、朝から食鹽水を机上に置いて含嗽を行つてゐるところ全く感謝に耐へぬそれでもご本人は命を賭してよも擧げなきやと力强く言つてゐるところ精力潑溂たるものがある

探偵小説 **殺人技師**（禁上映上演） 森下雨村 茅場榮水畫

一 検事父子（二）

圓みのある、あどけない顔をした美人で、緋色のアフターヌーンの上に、臙脂色の外套を着てゐた。たつた今まで何事か老檢事に訴へてゐたらしく、向ふを向いた顔は耳の付根まで眞紅だつた。

「譲治、こちらへおいで。今、絹代さんから、散々怨み言をいはれてゐたところだ。」

「いや！叔父さま――そんなこと何有つちや。」

「いゝぢやないか。先刻はあんなに、傍からいつてくれといつてたぢやないか。」

「だつて、お客様がゐらつしやるんですもの。」

「譲はんさ、黒澤君のことだもの。なあ、黒澤君。」

「はゝあ、大分失敗か、險惡でございますな。どうかしましたか」

遠慮なく、大きな革椅子にどつかと腰を下ろした黒澤刑事は、ポケットの煙草をさぐりながら、仕方なしに笑つた。

「ほら、御覽、黒澤君はちやんと御存じだよ。なにね、今夜、帝劇の音樂會で會ふ約束をしてあつたのを、譲治がすつぽかしたといふのでね、今、阿修羅の如く猛り狂つて――。」

「あら、どうせ、あたしは阿修羅でございますわ。だつて、それだけならいゝんですけど、あたしをすつぽかしといて、あんな美しい方と銀座なんかドライヴしてゐらつしやるんですもの――。」

それまで黙つて親娘の諍で、しよざいなささうに、本を引出して見てゐた譲治は、その言葉を聞くと、ぎくりとしたやうに手を顫はせた。

「譲治、それは本當かね。絹代さんは尾張町の交叉點で、お前が美しい婦人と一緒に自動車に乗つてゐたのを見たと云ふのだ。まさかそんなことはあるまいね。」

「そ、そんなことはありません。」

譲治は、やゝ言葉を顫はせながら、

「僕、友人と日比谷の拳闘を見てゐたのです。約束を忘れたのは悪いけど、女と一緒なんて、そ、そんな事決してありません。」

しかし、さういひながらも、外國の大きな犯罪實話を持つてゐた譲治の掌は、汗でべつとりとぬらついてゐた。

「ほら、御覽、譲治はあゝいつてゐるよ。」

老檢事は勝誇つたやうに、

「だからいつてゐるのだ。それは絹代さんの見違ひだと。――」

「だつて、そんな筈はございませんわ。あの外套に、山高帽ですもの。――たしかに、譲治さんでしたわ。――譲治さん、あの方、どなた？女優さん？随分美しい方なのね。」

「女優といへば――。」

黒澤刑事は、その場を取りなすためにも、自分の用件を持出すのにも、丁度好い機會だと思つて口を出した。

「今夜、お訪ねしたのは、その女優殺しなんですが。――」

「ほう、女優が殺されたんですつて？」

「いやよ、叔父さん、こつちの話を先へ片付けて下さらなくつては、」

絹代はまた元の駄々子にかへつて、折角、切り出した黒澤刑事の話を、横合から奪ひとると、今度は譲治の方へ向いて、

「ね、譲治さん、どんなに誤魔化さうたつて、あたし誤魔化されはしませんわよ。あの方がどうした方か聞くまでは、あたし、決してあなたを、許して、はあげませんわ。」

家庭

これなら確に儲ります！

副業成功の三要素
安全・有利で豊かな趣味 一坪で出來る食用茸

凡そ 副業を成功させる秘訣は何か、資本をかけずに儲る副業はないか、こうした望は不況時代の現在あらゆる階級から聞く言葉です。色々な副業、新副業と云ふのが最近盛んに續出しますが、さてほんとうに儲る副業と云ふものは極く稀れと云つていゝでしよう。

儲る 副業には先づ左の三つの要素があります。この三つの要素と云ふのは、第一に趣味豊かで手數のかゝらぬ事、第二に將來本業になり流行、廢りのない安全な仕事である事、第三に費用に最初は副業で収入が少くとも、莫大の金がかゝらず販路が確實で買拐さに心配のない事、以上の三つを完備した副業であつたら素人が手を出しても決して失敗をすることはありません。以上の點で

食用 茸の一坪園藝はどんな素人でも損をすることは有りません。食用茸の科學的人工栽培に始めて成功した人は有名な栽培家森本彦三郎氏でありますが氏の發見の栽培法は從來榾木によつて二三年かゝりで栽培したものを、オガクズにより四五週間に栽培する科學的な方法ですが、それに要する材料は僅かに鋸屑と空瓶、糠等の低廉なもので、手數も殆んどかゝらぬ簡易なものです。

一坪 園藝と稱してゐますが、場所は押入れや床下でもよく、農村は勿論都會のお婦人や小學生にも大きな趣味と一緒に栽培することが出來ます。現在非常な勢で發展してゐるこの食用茸にはナメ茸（榎茸）ヒラ茸、椎茸、西洋松茸等の種類がありますが、一番栽培の率がよく、素人でも必ず儲り絶對に失敗のないのはナメ茸栽培です。

ナメ 茸は地方によつて冬茸、霜かむり、雑茸等と稱ばれてゐますが、高雅な風味を持つてゐるので特に珍重されてゐます傘にねば〳〵した粘液を分泌してゐるのでナメ茸と呼ばれてゐますが日本人向きの上品な香味は、料亭旅館にはなくてはならぬものになつてゐます。

港の話　ナメ茸の收入 七十二圓也

群馬縣の根岸鍵次郎と云ふ人は近頃盛んになつたナメ茸の科學的人工栽培と云ふのを半坪試作して三貫五百匁を收穫収入は百匁五十錢で十七圓五十錢 これに要した費用と云ふのは、僅かな種子代の他に米糠や鋸屑の廢物利用で趣味にやつたもの、茸がそんな簡單に生へるものかと笑つてゐた家人共は二度ビックリ今度は自信を得たから一坪で十二貫目が目標で値段も百匁六十錢の合計七十二圓は大丈夫と大氣焔!!

鼻病新療法の發表
切らずに自宅で治せ
今迄の療法とどこが違ふか
佐藤新吾博士の激賞

蓄膿症と云へばすぐ恐ろしい手術を考へて、常場逃れの洗滌や吸入藥をお使ひの方がありますが、これらの多くはコカインや副腎製劑、ユーカリ油で一時は爽快ですが

中毒 になる危險性や、逆に鼻の粘膜を歐氏管に送りこんで中耳炎を起す惧れがあり、洗滌や吸入をやめるとすぐ元のまゝに逆戻りしてしまひます。手術をして骨に穴をあけて膿を取出しても養生を怠ると又々膿は遠慮なく蓄つて再發と云ふ結果になります。では一體蓄膿症はどんな療法が良いのか、痛くて金のかゝる手術をせずに治る方法はないか、これは誰もの念願です。所が最近權威馬場學士は

蓄膿 症は單なる鼻の病氣ではない。患者特有の化膿性體質を治さない限り根治しない。根本の體質改造を主眼に治療しなければならぬと云ふ最も進んだ學説を發表され、同時に治療に數千年體驗の歷史が實證してゐる草漢藥を計成發表されました。この學説は醫學博士佐藤新吾先生を始め斯界の權威者の等しく推奬される所となり、佐藤博士は、非常な讃賞の辭を寄せてゐられます。急性、慢性の蓄膿は勿

肥厚 性鼻炎、鼻カタル患者は一時しのぎの姑息な療法で遠廻りせず根本的な馬場學士の新學説を一度是非お讃されることをお奬め致します。佐藤博士推奬馬場學士著『蓄膿症は切らずに治せ』（四六判八十六頁美本）は左記へ申込になれば無代で進呈致します。

最新流行講座
秘訣は裁斷法
樂しみ乍ら出來る洋裁の獨習
完成された原型割出し「簡易裁斷法」

洋裝の 流行は現實的であり、活動的であると云ふ點で、あまねく普及されて來ましたが、特に子供服に至つては、全く洋服と云ふ名前はふさはしくなくなつて、日本の着物になつた感があります。

從つて洋裁の研究は凡ゆる階級を通じて非常に盛んになり、今や女性のたしなみとして、たとへ茶の湯や諸藝は知らなくても、洋裁だけはと云ふ事になつてゐます。ところが洋裁研究で困難な條件が二つあります。一つは家庭を離れることが出來なくて自宅にゐながら正則的に洋裁が覺へたいと云ふ要求ですが、洋裁技術は他のものと異り只文字で書かれただけでは中々呑み込み難いものです。今迄一二通信講義録もありましたがこの點で充分とは云へないやうです。

獨習す 第二の困難は、洋裁の秘訣か ると敎師に就くとその大部分はず裁斷法にある點です。例へば婦人雜誌の附録にある型紙で簡單服をお作りになると、仲々自分の身體にピッタリするものが出來ませんが、あれは既製型紙裁法と云つて、定められた寸法で型を作る方法ですから、自分の身體にピッタリ合はぬのであります。

正則な 裁斷法はどうしても、着用者の體の輪廓や構造に基いて、原型の寸法を割出す方法でなければなりません。そしてこの原型割出法の中で最も解り易く最も進歩した合理的裁斷法として知られてゐるのは「東京高等技藝學校」で創案した「簡易裁斷法」でありまして、至る所の洋裁學校で段々この簡易裁斷法を採用するやうになりました。

ところで、最近同校東京高等技藝學校は洋裁獨習者の要望に答へてこの合理的な簡易裁斷法の秘訣を公開、しかも一々圖解説明した洋裁講習録を發行することになりました。この講習録こそ、初めて洋裁獨習の困難を克服して、洋裁はこんなにやさしいものだ、と云ふことをはつきりさせるものでしやう。詳細は前記同校發行洋裁講習録見本によつてお知り下さい。